

2022 山鹿市教育要覧



子どもたちの郷土愛と誇りを育む事業
～巡回バスでの現地説明（市内の小学6年生）～

山鹿市教育委員会

目次

第1章 山鹿市の概要

1	山鹿市の位置	1
2	市章	1
3	山鹿市民「愛市憲章」	2
4	市のシンボル	2
5	地勢	2
6	山鹿市の人口	2
7	姉妹都市・友好都市	2

第2章 教育行財政

1	教育委員会	4
2	第3次山鹿市教育大綱	5
3	第4次山鹿市教育振興基本計画	6
4	教育委員会組織図	7
5	教育委員会職員数	8
6	教職員数	9
7	児童生徒数・学級数	10
8	園児数・職員数	11
9	事務分掌	11
10	教育に関する予算	13
11	各種助成・補助等	14
	(1) 就学援助費	
	(2) 新入学児童支援事業	
	(3) 小中学校の体育活動及び文化活動遠征費補助	
	(4) 青少年社会体育活動及び文化活動育成事業奨励金	
	(5) 奨学資金貸与事業	

第3章 施策の展開

基本方針Ⅰ 「ひと輝く」

1	不登校対策事業	17
2	特別支援教育充実対策	17
3	スクールソーシャルワーカー配置事業	17
4	学校教育推進事業	18
5	教育情報化推進事業	18
6	スポーツ推進事業	21
7	スポーツ推進事業（ハンドボールに関すること）	22
8	安心・安全な学校づくり事業	23
9	学校施設環境改善事業	23
10	カルチャースポーツセンター長寿命化事業	24
11	学校規模適正化事業	25

基本方針Ⅱ 「きずな結ぶ」

1	子どもたちの郷土愛と誇りを育む事業	26
2	文化財保存・活用事業	26
3	八千代座保存活用整備事業	27
4	博物館展示事業	28
5	生涯教育推進事業	29
6	文化団体育成支援事業	29
7	夢の「とびら」をひらく事業	30
8	地域学校協働活用事業	31
9	地区公民館地域づくり講座事業	31
10	放課後児童健全育成事業	32
11	保育環境充実支援育成事業 （病後児保育施設整備事業）	32
12	「子育て世代包括支援センター」事業	33
13	子ども総合相談窓口事業	33
14	地域子育て支援センター拠点事業	34
15	特別支援教育・保育事業	34

基本方針Ⅲ 「みらい彩る」

1	山鹿創生塾事業	35
2	国際交流事業	35
3	生涯教育推進事業	36
4	外国語指導事業	36

資料編

1	市立学校施設一覧	[1]
2	市立幼稚園・認定こども園・保育園	[3]
3	給食センター	[3]
4	各種審議会・協議会等	[3]
5	公民館学習講座一覧	[8]
6	図書館・図書室一覧	[9]
7	公民館施設一覧	[10]
8	文化施設一覧	[11]
9	社会体育施設一覧	[11]
10	子ども総合相談窓口	[12]
11	子育て支援関連施設一覧	[12]
12	児童福祉施設一覧	[13]
13	放課後児童クラブ	[13]
14	山鹿市スポーツ少年団	[15]
15	山鹿市指定文化財一覧	[17]

新型コロナウイルス感染症対策について

未だ終息の見通しが立たない新型コロナウイルス感染症について、予断を許さない状況が続いています。そのような状況の中でも持続的に、児童生徒が教育を受ける権利を保障していくために学校(園)を運営していくことは必要不可欠です。

そのため、教育委員会では、感染状況を踏まえながら、学校(園)の運営を継続できるよう、感染症予防及びまん延防止の徹底を図るための基本的な考え方や対応をまとめた手引きを作成して各学校(園)へ配布しました。

各学校(園)の現場では、感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しながら運営をしています。また、教育委員会でも、「ウィズコロナ」「アフターコロナ」を見据えながら、児童生徒、保護者、学校(園)に寄り添った長期的な対応に努めます。

実際に配布した手引き→
左)学校現場の手引き
右)児童福祉施設の手引き



第1章 山鹿市の概要

1 山鹿市の位置



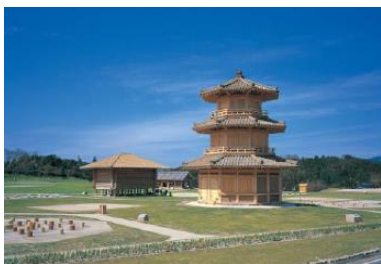
山鹿市は熊本県北部に位置し、北は福岡県八女市・大分県日田市、東は菊池市、南は熊本市・玉東町、西は和水町にそれぞれ隣接しています。本市の北部には、標高千メートルを超える国見山や八方ヶ岳など緑豊かな山々が連なり、そこを源とする岩野川や上内田川の清流は、中央部を東西に流れる菊池川に注ぎ、南部の豊かな田園地帯を育んでいます。



菊池川流域

また、菊池川流域には、国指定史跡の「チブサン・オブサン古墳」などの装飾古墳をはじめ、「岩原古

墳群」や古代山城の「鞠智城跡」、邪馬台国時代の県内最大の集落遺跡である「方保田東原遺跡」や、国指定重要文化財の「八千代座」など、古代から近代にかけての歴史文化遺産が多く点在し、九州最大規模の木造温泉施設である「さくら湯」などの良質な温泉とともに観光の核となっています。



鞠智城跡



八千代座



さくら湯

2 市章

山鹿市の「山」と伝統工芸品の「山鹿灯籠」を表現しています。



左:山鹿灯籠民芸館

右:山鹿灯籠

3 山鹿市民「愛市憲章」

山鹿市では、市民の規範となる市民憲章の制定に向けて、平成17年8月に「山鹿市民憲章等検討委員会」を設けて、審議、協議し、合併1周年を記念して次のとおり制定しました。

- ・わたくしたち山鹿市民は恵まれた自然や資源を守り、美しいまちをつくります。
- ・わたくしたち山鹿市民はすぐれた伝承や文化財を大切にし、豊かな市民文化の創造につとめます。
- ・わたくしたち山鹿市民は各世代の創意と活力を集め、明るく健全なまちをつくります。
- ・わたくしたち山鹿市民は互いに温かい心で接し、安らぎのあるまちをつくります。
- ・わたくしたち山鹿市民は奉仕と感謝の心をもって、社会につくします。

4 市のシンボル

【花】つつじ



【木】きんもくせい



【鳥】うぐいす



5 地勢

【面積】 299.69 km² (東西 21.5 km 南北 26.7 km)

【位置】 東経 130 度 41 分 29 秒 北緯 33 度 01 分 04 秒 (基準位置：山鹿市役所)

6 山鹿市の人口

人口 49,810 人、(男 23,541 人 : 女 26,269 人) 世帯数 21,887 世帯
(令和4年3月31日現在)

7 姉妹都市・友好都市

【姉妹都市】

・クーマ市 (オーストラリア ニューサウスウェルズ州)

昭和50年11月5日姉妹都市締結

旧鹿本町勤務の中学校教諭と親交があったクーマ市のロータリークラブ会長が来日し、当時の町長との会談の中で姉妹都市の話がまとまり、姉妹都市を締結しました。

・赤穂市（兵庫県）

平成14年2月3日姉妹都市締結

赤穂義士十七士の遺髪を納めた赤穂義士遺髪塔（山鹿市杉 日輪寺内）建立と、その後300年以上続く供養（義士まつり）を縁に、姉妹都市となりました。



赤穂義士遺髪塔



日輪寺のツツジ

【友好都市】

・高梁市（岡山県）

・四万十町（高知県）



石の風ぐるま

彫刻家である門脇おさむ氏制作の「石の風ぐるま」（一本松公園：鹿本町高橋）を縁に、平成11年11月11日に旧鹿本町と高知県旧大正町、岡山県旧有漢町が友好都市を締結しました。その後全ての市町が合併したのを機に、平成19年10月6日に再締結し友好都市となりました。

第2章 教育行財政

1 教育委員会



後列 (左) 立山委員 (中央) 野口委員 (右) 上田委員
 前列 (左) 野中委員 (右) 堀田教育長

役職名	氏名	任期
教育長	ほりた こういちろう 堀田 浩一郎	令和2年4月1日～令和5年3月31日 (3期目)
教育委員 (教育長職務代理者)	のなか めり 野中 米里	平成31年4月1日～令和5年3月31日 (2期目)
教育委員	うえだ みきこ 上田 三貴子	令和2年4月1日～令和6年3月31日 (2期目)
教育委員	のぐち のりこ 野口 法子	令和4年4月1日～令和8年3月31日 (2期目)
教育委員	たてやま かずひろ 立山 和宏	令和3年4月1日～令和7年3月31日 (1期目)

2 第3次山鹿市教育大綱

教育大綱とは、市の教育、学術及び文化の振興に関する施策の基本的な方針を、市長と教育委員会で構成する総合教育会議で協議・調整して定めたものです。

【基本理念】

古人(いにしへ)に学び つながり 支えあう
“ふるさと山鹿の創造”

長い歴史で培われた伝統・文化や市民の気質等を礎に、一人ひとりが地域を担う当事者として自ら行動し、つながり、未来に向かって、活力あふれる“ふるさと山鹿”を築いていきます。

【基本方針Ⅰ】 ひと輝く

受け継がれてきた、かけがえのない「命」を輝かせる教育を目指します。

【基本目標】

- 自他の命を大切にする教育の推進
- 確かな学力と健やかな体の育成
- 多様性を認め、互いを尊重し合う心の育成

【基本方針Ⅱ】 きずな結ぶ

学びを支え、学びを軸につながりを広げる生涯学習の向上を目指します。

【基本目標】

- 「ふるさと山鹿」に関心を持ち、探求する学びの推進
- 学校・家庭・地域が連携した生涯学習の充実
- 子育て世代の育児支援と健やかな成長応援

【基本方針Ⅲ】 みらい彩る

広い視野を持って、主体的に行動する人材の育成を目指します。

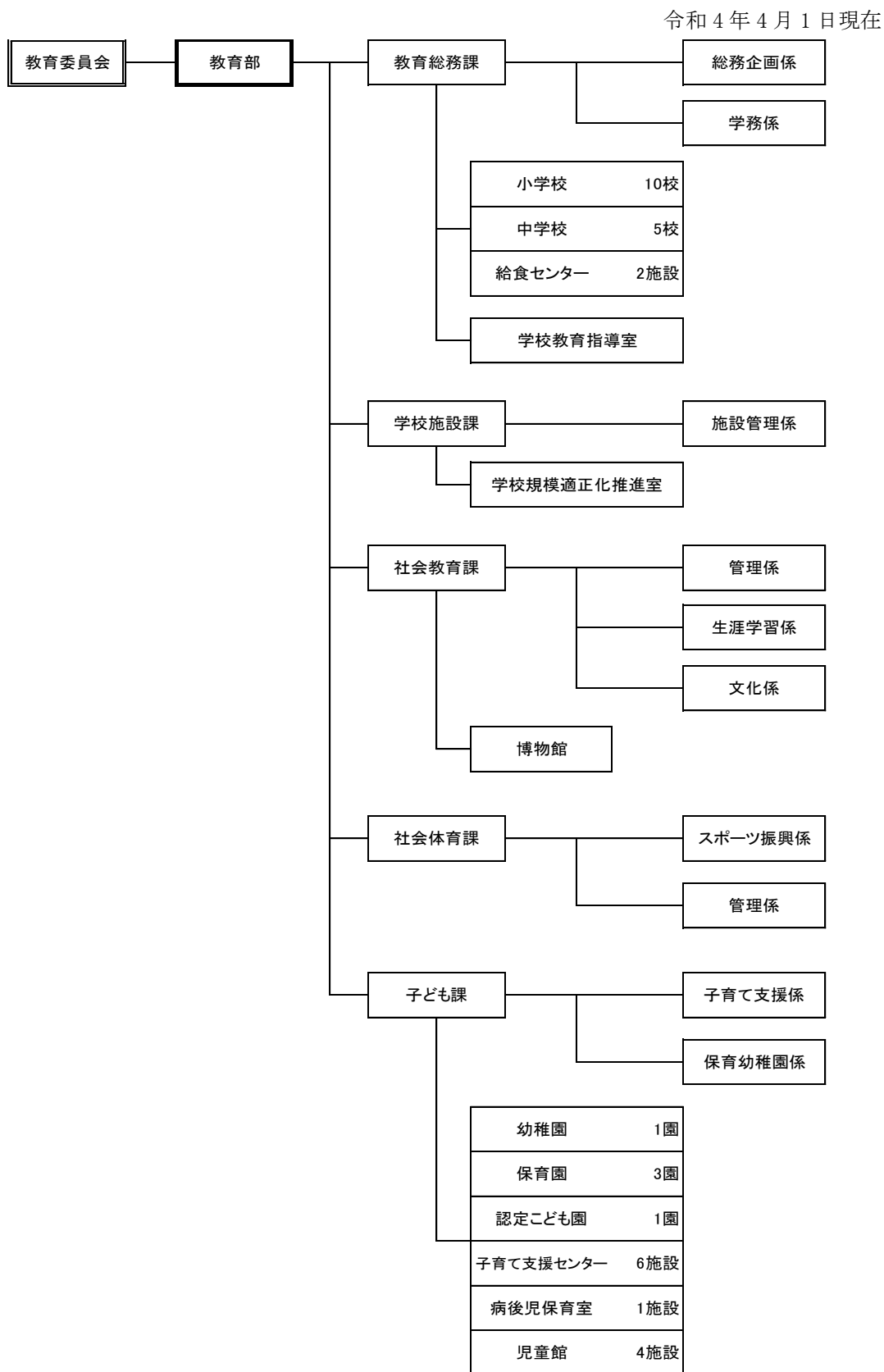
【基本目標】

- 社会の変化に対応し、未来を切り拓く力の育成
- SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた行動を起こす力の育成
- 豊かなコミュニケーション能力の育成

3 第4次教育振興基本計画

基本方針	基本目標	主な取組施策
基本方針Ⅰ 「ひと輝く」 受け継がれてきた、かけがえのない「命」を輝かせる教育を目指します。	自他の命を大切にす教育の推進	Ⅰ-1 子ども一人ひとりへのきめ細かな支援の充実
	確かな学力と健やかな体の育成	Ⅰ-2 生きる力を育む質の高い授業づくりの推進
		Ⅰ-3 情報教育の推進
		Ⅰ-4 生涯スポーツの振興
		Ⅰ-5 「ハンドボールの街やまが」の推進
		Ⅰ-6 学校施設の整備・充実
		Ⅰ-7 社会体育施設環境の充実
		Ⅰ-8 学校規模の適正化
	多様性を認め、互いを尊重し合う心の育成	(再掲) Ⅰ-1 子ども一人ひとりへのきめ細かな支援の充実
基本方針Ⅱ 「きずな結ぶ」 学びを支え、学びを軸につながりを広げる生涯学習の向上を目指します。	「ふるさと山鹿」に関心を持ち、探求する学びの推進	Ⅱ-1 子どもたちの郷土愛と誇りを育む
		Ⅱ-2 文化財の保存と活用
		Ⅱ-3 博物館展示等の充実
	学校・家庭・地域が連携した生涯学習の充実	Ⅱ-4 生涯学習の推進
		Ⅱ-5 文化団体の育成支援
		Ⅱ-6 読書活動の推進
		Ⅱ-7 公民館活動の推進
		Ⅱ-8 保護者の就労支援への取組
	子育て世代の育児支援と健やかな成長応援	Ⅱ-9 子ども・子育て世代への包括的な支援
基本方針Ⅲ 「みらい彩る」 広い視野を持って、主体的に行動する人材の育成を目指します。	社会の変化に対応し、未来を切り拓く力の育成	Ⅲ-1 山鹿創生塾
		(再掲) Ⅰ-2 生きる力を育む質の高い授業づくりの推進
		(再掲) Ⅰ-3 情報教育の推進
	SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた行動を起こす力の育成	(再掲) Ⅰ-2 生きる力を育む質の高い授業づくりの推進
		(再掲) Ⅲ-1 山鹿創生塾
		Ⅲ-2 国際理解教育の充実
		(再掲) Ⅱ-6 読書活動の推進
豊かなコミュニケーション能力の育成	Ⅲ-2 国際理解教育の充実	
	(再掲) Ⅱ-6 読書活動の推進	

4 教育委員会組織図



5 教育委員会職員数

令和4年4月1日現在

所 属	教育部長	教育部次長	首席教育審議員	課長	室長	審議員	課長補佐	主幹	係長	園長	副園長	センター長	専門員	主任	主任主事	主事	主任栄養士	主任幼稚園教諭	幼稚園教諭	主任調理師	主任保育士	保育士	主任保育教諭	保育教諭	主任保健師	再任用	計	
教育部	1	1	1																								3	
教育総務課				1	1	2	2		1						4	3											1	14
総務企画係									1							2												3
学務係									(1)						4												1	4
学校教育指導室					1	2										1												4
小・中学校															1						9						2	10
小学校															1						7						1	8
中学校																					2						1	2
学校給食センター												1															2	1
菊鹿給食																											1	
鹿本給食												(1)	1														1	1
学校施設課				1			1						2	1	1	1												7
施設管理係									(1)				1	1		1												3
学校規模適正化推進室					(1)								1		1													2
社会教育課				1			1		2				1	1	2	3											1	11
管理係									1				1			1												3
生涯学習係									(1)					1	1													2
文化係									1						1	2											1	4
社会体育課				1			1		2						2	1												7
スポーツ振興係									1						1	1												3
管理係									1						1													2
子ども課				1			1		2					2	1	2											1	9
子育て支援係									1						2	1												4
保育幼稚園係									1						1	1											1	3
幼・保育園・センター等						1		1		3			3	6			1	1	1		2	6	2	3	1	6	31	
幼稚園										1					1				1	1								4
保育園						1			(1)	2			2	3			1			1	6					3	16	
認定こども園								1	(1)				1	1								2	3				8	
病後児保育室																									1	1	1	
子育て支援センター														1							1						2	2
合計	1	1	1	5	1	3	6	1	7	3		1	6	11	10	10	1	1	1	9	2	6	2	3	1	13	93	

総人数 93

6 教職員数

令和4年5月1日現在

学校名	県教職員										市職員			
	校長	教頭	事務長	主幹	指導教諭	教諭	養護教諭 (養護助教諭)	栄養教諭 (学校栄養職員)	講師	事務職員	計	補助教員等	調理師	計
山鹿小学校	1	1		1		36	1	1	5	3	49	4	11	15
八幡小学校	1	1				15	1		2	1	21	2	5	7
平小城小学校	1	1				4	1			1	8	3	2	5
三岳小学校	1	1				5	1		3	1	12	2	2	4
三玉小学校	1	1			1	13	1		1	1	19	1	4	5
大道小学校	1	1			1	15	1			1	20	1	6	7
鹿北小学校	1	1				9	1	1	2	1	16	1	6	7
菊鹿小学校	1	1				11	1	1	1	1	17	1		1
鹿本小学校	1	1				24	1		1	1	29	3		3
めのだけ小学校	1	1				19	1		4	1	27	2	6	8
小学校計	10	10	0	1	2	151	10	3	19	12	218	20	42	62

山鹿中学校	1	1	1	1		35	2	1	11	2	55	3	11	14
鹿北中学校	1	1				8	1		2	1	14	1		1
菊鹿中学校	1	1				9	1		2	1	15	1		1
鹿本中学校	1	1				12	1	1	1	1	18	1		1
米野岳中学校	1	1				11	1	1	3	1	19	1	3	4
中学校計	5	5	1	1	0	75	6	3	19	6	121	7	14	21

小中学校計	15	15	1	2	2	226	16	6	38	18	339	27	56	83
-------	----	----	---	---	---	-----	----	---	----	----	-----	----	----	----

7 児童生徒数・学級数

■小学校

令和4年5月1日現在

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		計	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	(特支含む)学級数	児童数	学級数
山鹿小	117	4	103	3	122	4	125	3	132	4	112	10	711	28
八幡小	29	1	33	1	41	1	29	1	36	1	38	7	206	12
平小城小	4		3	1	3		6	1	3		4	2	23	4
三岳小	7	1	11	1	10		11	1	9	1	14	4	62	8
三玉小	30	1	16	1	37	1	36	1	25	1	32	7	176	12
大道小	49	2	46	2	43	1	44	1	49	2	41	5	272	13
鹿北小	19	1	22	1	19	1	18	1	21	1	18	5	117	10
菊鹿小	39	2	37	1	30	1	32	1	34	1	33	5	205	11
鹿本小	73	2	76	3	68	2	66	2	86	2	68	8	437	19
めのだけ小	40	2	44	2	44	2	49	2	45	2	56	8	278	18
小学校計	407	16	391	16	417	13	416	14	440	15	416	61	2,487	135

■中学校

学校名	1年		2年		3年		計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	(特支含む)学級数	生徒数	学級数
山鹿中	229	7	241	6	244	14	714	27
鹿北中	15	1	22	1	26	3	63	5
菊鹿中	39	1	32	1	38	4	109	6
鹿本中	71	2	70	2	72	4	213	8
米野岳中	41	2	41	1	58	4	140	7
中学校計	395	13	406	11	438	29	1,239	53

8 園児数・職員数

令和4年5月1日現在

区分	園名	園児数						職員数								
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	園長	教諭	保育教諭	保育士	看護師	調理師	事務等補助	計
幼稚園	山鹿幼稚園			1	12	13	13	39	1	3					3	7
認定こども園	鹿本こども園	0	10	12	17	23	25	87	1		17			4	2	24
保育所	山鹿保育園	3	12	12	18	16	23	84	1			17	1	4	2	25
	米田保育園	1	6	4	6	8	5	30	1			7		1	3	12
	富慈園	0	7	5	11	12	16	51	1			11		3	2	17
	小計	4	25	21	35	36	44	165	3	0	0	35	1	8	7	54
合計		4	35	34	64	72	82	291	5	3	17	35	1	12	12	85

9 事務分掌

課名	係名	事務分掌
教育総務課	総務企画係	(1) 教育に関する総合的な政策の企画調整及び広報に関すること。 (2) 教育委員会の会議に関すること。 (3) 例規に関すること。 (4) 教育行政に係る相談に関すること。 (5) 栄典及び表彰に関すること。 (6) 学生及び生徒の奨学に関すること。 (7) 事務局の庶務に関すること。
	学務係	(1) 児童及び生徒の就学に関すること。 (2) 学級編制に関すること。 (3) 学校給食に関すること。 (4) 学校の予算に関すること。 (5) 学校保健に関すること。 (6) 学校安全に関すること。 (7) 通学区域に関すること。 (8) 遠距離通学の対策に関すること。 (9) 学校教育用品に関すること。 (10) 情報化推進に関すること。
	学校教育指導室	(1) 教科用図書の採択に関すること。 (2) 教育課程の編成に関すること。 (3) 教職員の人事、服務及び給与に関すること。 (4) 教職員の資質の保持及び向上に関すること。 (5) 就学に関し必要な指導及び助言に関すること。 (6) 市立学校との連絡調整に関すること。
学校施設課	施設管理係	(1) 市立学校及び給食センターの施設の整備及び補修に関すること。 (2) 学校用地の取得に関すること。 (3) 前2号に掲げるもののほか、学校施設に関すること。

	学校規模適正化推進室	(1) 統合校の開校に向けた協議及び施設の整備に関すること。 (2) 市立学校の規模及び配置の適正化を図るための施策の企画及び立案並びに推進に関すること。
社会教育課	管理係	(1) 市立社会教育施設に関すること。 (2) 青少年の健全な育成に関すること。 (3) 家庭教育の支援に関すること。 (4) 国際姉妹都市交流事業に関すること。 (5) 社会教育の振興に関すること。
	生涯学習係	(1) 生涯学習の推進に関すること。 (2) 市立公民館に関すること。 (3) 社会教育委員に関すること。 (4) 社会教育に関する活動を行う者に対する指導及び助言に関すること。 (5) 市立図書館に関すること。 (6) 学校教育と社会教育の連携に関すること。
	文化係	(1) 文化及び芸術の振興に関すること。 (2) 八千代座、博物館その他の市立文化施設に関すること。 (3) 文化財の保護及び活用に関すること。 (4) 文化に関する展示会その他の催しに関すること。 (5) 鞠智城の国営公園化の推進に関すること。
社会体育課	スポーツ振興係	(1) スポーツの振興に関すること。 (2) スポーツ大会の誘致に関すること。 (3) スポーツ推進委員に関すること。 (4) 社会体育に関する活動を行う者に対する指導及び助言に関すること。 (5) 体力の保持及び増進に関すること。
	管理係	(1) 市立社会体育施設に関すること。 (2) 社会体育の振興のための学校施設の開放に関すること。
子ども課	子育て支援係	(1) 子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)の規定による子ども・子育て支援に関すること。 (2) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)の規定による地域子育て支援拠点事業及び放課後児童健全育成事業に関すること。 (3) 次世代育成支援対策推進法(平成15年法律第120号)の規定による次世代育成支援対策に関すること。 (4) 市営児童福祉施設(認定こども園及び保育所を除く。)に関すること。 (5) 放課後における児童の活動機会の確保に関すること。
	保育幼稚園係	(1) 児童福祉法の規定による保育の実施に関すること。 (2) 幼稚園、認定こども園及び保育所の管理及び運営に関すること。 (3) 幼稚園、認定こども園及び保育所の保育料及び利用者負担額に関すること。 (4) 認可外の保育施設に関すること。 (5) 特別保育事業に関すること。 (6) 就学前の児童の教育に関すること。 (7) 児童の栄養の改善に関すること。 (8) 社会福祉法人その他のもの(認定こども園及び保育所を営営するものに限る。)の定款の認可、指導及び監査に関すること。

10 教育に関する予算

令和4年度一般会計予算（当初）

30,500,000千円

うち教育に関する予算

7,714,692千円・・・25.3%

単位：千円

教育費	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 教育総務費	504,251	470,254	739,035
1 教育委員会費	504,251	240,444	504,099
2 教育振興費		229,810	234,936
2 小学校費	1,280,137	618,078	1,091,257
1 学校管理費	718,136	415,241	466,292
2 教育振興費	146,960	202,837	230,956
3 学校建設費	415,041	0	394,009
3 中学校費	676,122	323,192	350,855
1 学校管理費	535,645	187,726	207,523
2 教育振興費	140,477	135,466	143,332
4 幼稚園費	76,061	82,047	67,574
1 幼稚園費	76,061	82,047	67,574
5 社会教育費	365,892	295,606	350,166
1 社会教育総務費	212,666	107,917	99,033
2 社会教育施設費	127,390	177,853	199,189
3 文化財保護費	25,836	9,836	51,944
6 保健体育費	462,925	257,942	739,015
1 保健体育総務費	85,730	55,752	146,153
2 体育施設費	274,020	127,664	509,143
3 学校給食費	103,175	74,526	83,719
民生費			
児童福祉費	4,206,949	3,923,447	4,376,790
1 児童福祉総務費	683,886	519,603	342,711
2 児童措置費	3,060,975	2,961,010	0
3 児童福祉施設費	47,994	57,385	64,685
4 保育所費	414,094	385,449	418,364
一般会計予算	29,993,000	26,058,000	30,500,000
教育関連予算 合計	7,572,337	5,970,566	7,714,692
一般会計に占める割合	25.2%	22.9%	25.3%

11 各種助成・補助等

(1) 就学援助費

経済的な理由により、就学が困難な児童生徒の保護者に対して、就学に必要な費用の援助を行います。

令和4年5月1日現在

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
小学校	児童総数	2,502人	2,480人	2,487人
	認定者数※	505(5)人	524(9)人	482(2)人
	受給率	20.2%	21.1%	19.4%
	支給額	10,558千円	33,275千円	—
中学校	生徒総数	1,294人	1,267人	1,239人
	認定者数※	285(6)人	294(5)人	285(3)人
	受給率	22.0%	23.2%	23.0%
	支給額	12,458千円	30,876千円	—

※ 令和2年度・3年度は実績値。

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス対策の給食費補助事業により、就学援助費のうち、給食費分の支給がないため、就学援助全体の支給額が少なくなっています。

※ 認定者数は、要保護及び準要保護者で、うち()は要保護者を表しています。

(2) 新入学児童支援事業

市内の小学校に入学する新一年生にランドセルを贈り、保護者の入学時の負担軽減を図り、子育ての支援を行います。

令和2年度 実績 391人

令和3年度 実績 404人



(3) 小中学校の体育活動及び文化活動遠征費補助

小・中学校の学校教育活動における大会に参加する場合、遠征費の補助を行います。

補助対象大会	補助対象経費	補助金額
中学校体育連盟等が主催する県以上の大会	<ul style="list-style-type: none"> 航空費及び鉄道賃 貸切バス運賃 宿泊費 参加費 	実費(ただし、県北開催大会の宿泊を除く)
上記以外の団体が主催する九州以上の各種競技大会		上記の2分の1

令和2年度実績 小学校 0件、中学校 4件 合計 303千円

令和3年度実績 小学校 0件、中学校 51件 合計 8,442千円

(4) 青少年社会体育活動及び文化活動育成事業奨励金

平成28年度より、九州大会以上の大会に出場する学校部活動以外のクラブに所属し、市内に居住する中学生以下のものに奨励金を交付します。

補助対象者	対象大会	補助金額
市内に居住する中学生以下で、学校部活動でないクラブに所属する者	<ul style="list-style-type: none"> ・予選会を経て出場する九州規模以上の大会 ・推薦により出場する九州規模以上の大会 ・九州規模以上の大会における表彰又は発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・九州大会 5千円 ・全国大会 1万円 ・国際大会 2万円

【令和3年度実績】

件数		奨励金額	
合計		58件	410,000円
内訳	九州大会	34件	170,000円
	全国大会	24件	240,000円
	国際大会	0件	0円

(5) 奨学資金貸与事業

経済的理由により、修学が困難な生徒や学生に教育を受ける機会を与え、有用な人材を育成します。

【奨学金】

区分	貸与額	選考
高等学校、高等専門学校（第3学年まで）、専修学校（高等課程）	国公立 20,000円以内（月額） 私立 30,000円以内（月額）	山鹿市奨学生選考委員会を選考を経て、教育委員会が決定
大学、大学院、高等専門学校（第4学年以上も含む）、専修学校（専門課程）	国公立 私立とも 50,000円以内（月額）	

【入学支度金】

区分	貸与額	選考
高等学校、高等専門学校、専修学校、大学等第1学年入学時	400,000円以内	山鹿市奨学生選考委員会を選考を経て、教育委員会が決定

【貸与者数】

区分		令和2年度 新規貸与者	令和3年度 新規貸与者
奨学金	高等学校、高等専門学校（第3学年まで）、専修学校（高等課程）	2人	3人
	大学、高等専門学校（第4学年以上）、専修学校（専門課程）	7人	9人
入学支度金		4人	3人
合計		13人	15人

新規貸与決定額	令和2年度	12,360千円
	令和3年度	23,520千円

第3章 施策の展開

基本方針Ⅰ 「ひと輝く」

I-1 子ども一人ひとりへのきめ細やかな支援の充実

主な施策の目的

子どもの居場所を確保するとともに、様々な課題を抱える子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに対して、適切な支援を丁寧かつ継続的に行うことで、不登校やいじめがゼロに近づき、障がいの有無に左右されず全ての児童生徒が安心して学校生活を送ることができる環境を整備。

不登校対策事業

不登校や不登校傾向の児童生徒一人ひとりの個性に応じたきめ細かな支援を行います。不登校傾向の児童生徒が在籍する学校にサポートティーチャー8名を配置するとともに、不登校児童生徒を支援するための教育支援センター（適応指導教室）にサポートティーチャー7名を配置し学校への復帰を支援します。



左：登山の様子 右：調理実習の様子

特別支援教育充実事業

学校・園や関係機関との連携を図りながら、インクルーシブ教育システム（障がいのある者と障がいのない者が可能な限り、共に学ぶ仕組み）を推進し、校内支援体制を整備するために合理的配慮協力員3名を配置します。

また、特別に支援が必要な個々の児童生徒への支援をするサポートティーチャー15名を該当校に配置します。



UDの視点に基づいた授業の様子

スクールソーシャルワーカー配置事業

不登校・いじめ・虐待等の早期解決を図るため、精神保健福祉等の資格を有するSSW（スクールソーシャルワーカー）3名を配置します。学校と協力して児童生徒及びその保護者と丁寧なかかわりを持ちながら、問題解決への指導助言を行います。

また、スクールカウンセラーや医療・福祉機関とも連携し、児童生徒にとってより良い環境づくりに努めます。



SSWと生徒の面談の様子

I-2 生きる力を育む質の高い授業づくりの推進

主な施策の目的

次世代を担う子どもたちが、予測困難な社会の中でも夢や学ぶ意欲をもち、課題に対して主体的に考え、他者と協働しながら粘り強く解決に向かっていく力を育成する。

学校教育推進事業

学校教育に精通している4名を学校教育支援員として配置します。教育委員会指導主事とともに学校へ訪問を行い、課題の把握や、適切な指導、助言を行うことにより課題解決、教職員の指導力向上を図ります。

また、校務改革や授業改革を通し、新たな教育課程に柔軟に対応できる学校づくりを進めます。



「授業づくり」指導の様子

I-3 情報教育の推進

主な施策の目的

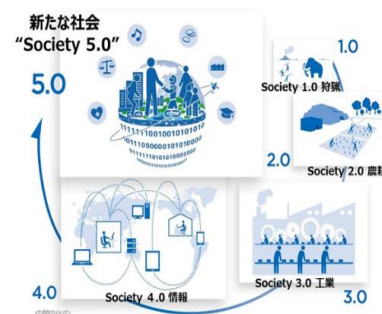
新学期指導要領の着実な実施に加え、ICT機器の活用による教育の情報化を通して、一人ひとりの児童生徒が自分の良さや可能性を認識し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となるよう指導する。

教育情報化推進事業

ICT教育の推進

Society5.0^{*2}の社会においては、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を創造できる資質・能力が必要不可欠となります。その資質・能力の育成のため、学校教育では、ICTを活用した教育を推進し、情報活用能力を育成することが求められています。

また、多様な特性を持った子どもが誰一人取り残されることなく、社会で羽ばたくための基礎学力を確実に身に着けるとともに、社会性・文化的価値観を醸成していくことが必要であり、多様な子ども一人ひとりの個性や置かれている状況に最適な



出典:内閣府ホームページ
(https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/index.html)

学びを可能にしていくことが求められています。

これらを達成するため、ICT環境の整備を進めるとともに、教職員のICTを活用した指導能力の向上を図ります。また、校務のICT化を進め効率化を図ることで、教職員が子どもたちと向き合える時間を充実させ、深い学びを提供し、全ての子どもたちが新しい社会で飛躍できるための資質・能力の育成に努めます。

※1 ICT…Information and Communication Technologyの略で、情報通信技術を指す。タブレット・電子黒板・WEBやデジタルコンテンツなどICTを活用した教育手法をICT教育という

※2 Society5.0…狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く新たな社会。仮想空間と現実空間を高度に融合させ、IoT、ロボット、AI、ビッグデータといった先端技術を、社会生活に取り入れることで、経済発展と社会的課題の解決が両立できるとして、第5期科学技術基本計画において、日本が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱された。

○情報活用能力の育成

学習指導要領では、「情報活用能力は、言語能力や問題発見・解決能力と並ぶ学習の基盤となる資質・能力の一つ」と位置付けられています。

そこで、文部科学省の示す情報活用能力の体系表例を参考に、本市の「情報リテラシー育成基準表」を作成しました。これを基に、学校教育での情報活用能力育成を図ります。

○公正に個別最適化された学びの実現

文部科学省は、「新時代の学びを支える先端技術活用推進方策（最終まとめ）」において、多様な子どもが誰一人取り残されることなく未来の社会で羽ばたく前提となる基礎学力を確実に身に付けるとともに、社会性・文化的価値観を醸成していくことが必要であり、子ども一人ひとりの個性や置かれている状況に最適な学びを可能にしていくことが重要であるとしています。

また、SDGs※3の17の国際目標にも「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」ことが掲げられています。

本市では、以下の取り組みにより、「公正に個別最適化された学び」の実現を目指します。

※3 SDGs…2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられた国際目標。持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標。



(1) 学習支援ソフトを活用した学習の充実

学習者のこれまでの解答内容からAI(人工知能)が理解度を判定し、個々の児童生徒にとって最適な出題や、学習履歴の管理・分析ができるAI型学習ドリルを活用することにより、個別に最適化された学習を行います。また、経済産業省のEdTech※4導入補助金(先端的教育用ソフトウェア導入実証事業)を活用し、AI型学習ドリルの活用と合

わけて基礎学力の定着を目指します。

※4 EdTech…Education(教育)とTechnology(テクノロジー)を組み合わせた造語。



(2) 遠隔・オンライン授業

Web ミーティングシステムや授業支援ソフトを活用することにより、様々な理由から教室で授業を受けることができない児童生徒が、離れた場所にしながら教室の児童生徒と同じ課題に取り組むことや、協働作業を行うことが可能となります。

本市では、教育用タブレット端末を Cellular モデル^{※5}で導入しており、これにより、遠隔・オンライン授業を受ける場所のインターネット設備に依存することなく授業に参加することが可能となります。また、離れた場所にある国内外の学校との交流、専門家による講演など活用の幅が広がることが期待されます。

※5 Cellular モデル…タブレット端末に SIM を挿入できるモデル。SIM の挿入ができない Wi-Fi モデルと違い、Wi-Fi がない環境でもインターネットの利用ができるため、Wi-Fi モデルよりも幅広い場面でタブレット端末を利用できる。

○教職員の ICT を活用した指導能力の拡充

教育 ICT の推進のためには、各教職員が ICT 活用の目的を理解し、必要な知識・技術を身に着けることが不可欠です。そこで、支援体制の整備やデジタルコンテンツの活用を進めることで、教職員の ICT 活用能力の向上を図ります。



ICT を活用した授業の様子

(1) 支援体制の整備

ICT の活用には、技術革新が急速に進展するデジタル機器の操作や性能について、ある程度の知識が必要です。また、新しい情報を常にキャッチし続ける必要があります。そこで、教職員の支援のため、高い ICT スキルを持つ ICT 支援員を採用し、ICT を活用した授業をサポートします。また、職員研修や支援を通し、教職員の ICT を活用した指導能力の向上を図ります。

(2) デジタルコンテンツの活用

ICT 活用を着実に推進するため、デジタル教科書の日常的な活用を促進します。また、インターネット上には、教材として利用できるデジタルコンテンツがたくさんあります。児童生徒の学習意欲の喚起や学びの探究のために、これらのデジタルコンテンツを有効活用するとともに、大型提示装置や教育用タブレット端末等の効果的な活用を図ります。



タブレット端末を利用する児童

○校務の ICT 化

現在、本市では、校務用パソコンを教職員 1 人に 1 台配備し、統合型校務支援ソフト

を使用しています。校務のICT化は、教職員の事務処理の負担軽減や素早く正確な情報伝達、会議・研修の効率化につながり、児童生徒と向き合える時間の増加につながります。また、学校間や学校内で情報の共有が可能となり、指導内容の統一化や、指導能力を高め合う効果が期待できます。

I-4 生涯スポーツの振興

主な施策の目的

市民のニーズが多様化する中、それぞれのライフスタイルに応じたスポーツに親しむことができる環境づくりが求められている。また、スポーツ推進委員による地域スポーツの活動推進と体育協会、やまが総合スポーツクラブなどの関係団体の組織力強化と競技力向上のための支援を行い、市民の健康増進と生涯スポーツの普及を図る。

生涯スポーツ推進事業

今後の本市スポーツの活動指針となる「山鹿市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツを通じた交流の場と、多種多様なニーズに応じたスポーツ機会の提供など、気軽にスポーツに楽しめる環境づくりに努めます。

また、子どもの体力づくり、スポーツへの関心を高めるため、放課後時間などを利用して遊びながら基礎体力の向上を望めるアクティブチャイルドプログラム（ACP）を実施します。併せて、学校と連携して児童生徒へのより多い運動機会の提供に努めます。

さらに、市体育協会をはじめスポーツ団体に対し、スポーツ活動に関する情報や研修機会の提供などの支援を行います。

スポーツ大会開催事業

「清浦総理顕彰」あんずの丘マラソン大会や駅伝大会など地域の特色を活かした大会やスポーツ推進委員が計画する大会に、地域住民が参加することで、健康維持や体力づくりなど身体的効果を高めるとともに、スポーツ活動による世代間・地域間の交流を促進し、健康増進や地域の活性化につなげます。



I-5 「ハンドボールの街やまが」の推進

主な施策の目的

オムロンハンドボール部が本市に拠点を置き、オリンピックにも選手を輩出していることから、オムロンハンドボール部と連携した教室や大会を継続して開催し、競技力の向上やスポーツの推進を図り、他の競技にも波及する取り組みを展開していく。

スポーツ推進事業（ハンドボールに関すること）

(1) ハンドボール競技を市民に広く浸透させるため、県や市のハンドボール協会と連携して、本市で開催される日本ハンドボールリーグを周知するとともに試合後のプレーヤーとの交流を促進し、オムロンハンドボール部のファンづくりに努めます。

また、オムロンリレーアンドデバイス（株）の下部組織として、ジュニアハンドボールチーム「オムロンピンディーズ U-12」が新設されたことから、今後の活動等に対し協力をしていきます。

(2) 社会体育指導員（会計年度任用職員）やオムロンハンドボール部と連携し、小学生を対象にしたハンドボールの指導や大会を継続して開催し、競技力の向上とスポーツの振興を図ります。



◆ 令和4年度に開催される大会 ◆（R3.12月利用調整会議時点）

全国大会

- ・日本ハンドボールリーグ ・全国高校柔道フェスタ
- ・JHL ジュニアリーグ 西ブロック大会

九州大会

- ・都市対抗野球大会 九州地区予選 ・全九州銃剣道青年大会
- ・国民体育大会第42回九州ブロック大会（柔道・ハンドボール）
- ・全国高等学校体育学科コーススポーツ大会バスケットボール九州ブロック予選
- ・九州中学校体育大会（柔道） ・九州アジアリーグ

県大会

- ・全国選手権大会県予選 ・ホークスカップ県予選
- ・全日本天皇杯バレーボール熊本県大会予選会
- ・日本ハンドボール選手権県予選 ・県下高校1年生柔道大会

- ・熊本県スポーツ少年団バレーボール交流大会
- ・全国ママさんバレーボールことぶき ・おふく大会県選考会
- ・熊日学童バレーボール大会 ・県中学生ハンドボール選手権大会

I-6 学校施設の整備・充実

主な施策の目的

学校施設の老朽化対策は、令和2年度に策定した「山鹿市学校施設長寿命化計画」に基づき、長寿命化できるものは長寿命化し、適正に改修・建替えを行いながら、安全安心で、かつ、質の高い教育環境の整備を図る。

安全・安心な学校づくり事業

◆八幡小学校

建築後46年（昭和52年度建築）を経過し、老朽化した体育館の建て替えを行います。



外観イメージ



屋内イメージ

学校施設環境改善事業

照明器具の電灯として使用中の蛍光灯を省エネ効果の高いLED照明に交換・整備し、環境負荷の軽減と維持管理経費の削減を行います。

今年度は、山鹿小学校及び鹿北小学校の照明器具をLED照明に交換します。

I-7 社会体育施設環境の充実

主な施策の目的

本市の社会体育施設は、建築後耐用年数を経過した施設が多く、本体の老朽化や設備の経年劣化による維持管理費の増大が懸念されている。そのため、本市の個別施設計画に基づき、費用対効果や地域における施設配置の状況を検証しながら、カルチャースポーツセンターを核とした第3次社会資本整備計画を推進し、社会体育施設環境の充実を図る。

カルチャースポーツセンター長寿命化事業・社会体育施設管理事業

カルチャースポーツセンターは、スポーツ・文化・レクリエーション活動の拠点施設として、整備・充実を図ることとしており、施設の長寿命化を目的に令和2年度より市民球場の大規模改修を行っています。（令和4年度完了予定）

また、各地域の社会体育施設は第3次社会資本整備計画に基づき計画的な改修を行い、スポーツ環境の充実を図りながらスポーツを通じた市民の健康づくりを推進します。



【カルチャースポーツセンター概要】

- 施設名 山鹿市カルチャースポーツセンター
- 住 所 山鹿市熊入町 416 番地
- 電 話 0968-43-0090 (山鹿市総合体育館、テニスコート、第3多目的グラウンド)
0968-43-0089 (山鹿市民球場、第1、第2多目的グラウンド)
- 施設内容 ・市民球場
・第1、第2、第3多目的グラウンド・テニスコート・総合体育館
- 休館日 毎週火曜日、12月29日から1月3日まで
- 利用時間

有料施設	利用期間	利用時間
山鹿市民球場	通年	午前9時から午後7時30分まで
第1多目的グラウンド	通年	午前9時から午後7時30分まで
第2多目的グラウンド	通年	午前9時から午後7時30分まで
第3多目的グラウンド	通年	午前9時から午後10時まで
テニスコート	通年	午前9時から午後10時まで
山鹿市総合体育館	通年	午前9時から午後10時まで

○利用実績（令和2年度・3年度 利用者数）（単位；人）

施設名	高校生以下		一 般		合 計	
	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度
山鹿市民球場	3,949	4,419	5,003	8,368	8,952	12,787
第1多目的グラウンド	4,931	8,805	1,427	5,901	6,358	14,706
第2多目的グラウンド	1,540	2,851	288	503	1,828	3,354
第3多目的グラウンド	4,942	3,996	4,136	3,071	9,078	7,067
テニスコート	6,049	5,335	2,056	1,620	8,105	6,955
山鹿市総合体育館	13,635	17,497	15,902	21,012	29,537	38,509
合 計	35,046	42,903	28,812	40,475	63,858	83,378

I-8 学校規模の適正化

主な施策の目的

少子化が進む中で、児童生徒にとって望ましい教育環境の整備・充実を図るため、「山鹿市立小・中学校規模適正化基本計画第2次計画」に基づき、再編計画の最後となる山鹿小学校・平小城小学校・三岳小学校の統合について令和5年4月開校を目標に、統合準備委員会等を通じて円滑に進むよう取り組む。

学校規模適正化事業

児童生徒数の減少による学校・学級の小規模化は、児童生徒の学校における人間関係や教育環境の面において、様々な影響を及ぼすことが考えられます。

子どもたちがたくましく育ち、社会性や協調性を養い、向上心、創造力を培い、生きる力を身に付けていけるように、適正な集団規模を確保します。

◆山鹿地区（山鹿小・平小城小・三岳小の再編）

令和5年4月の統合（編入）に向け、統合校の決まりごとを話し合うため、「統合準備委員会」や「専門部会」を開催します。

また、統合（編入）により不足する給食室のスペース及び少人数指導教室を確保するため、給食棟などの増改築を行います。

基本方針Ⅱ 「きずな結ぶ」

Ⅱ-1 子どもたちの郷土愛と誇りを育む

主な施策の目的

〔ふるさと山鹿を愛し誇りに思う、将来の山鹿を担う人材を育成することを目的とする。〕

子どもたちの郷土愛と誇りを育む事業

市内の小中学生を対象として、郷土を愛し誇りに思う人材を育成することを目的として、市内の文化財や資料館等をバスで巡回見学し、本市の貴重な文化財や先人が残した足跡について学習します。実施に際して学習用に制作した漫画やホームページを活用します。



巡回バスでの現地説明

Ⅱ-2 文化財の保存と活用

主な施策の目的

- 文化財保護法の基本理念に基づいて、文化財の保存と活用を両立させることにより貴重な文化財をそのままの姿で次世代に引き継ぐとともに、文化財の活用を教育以外の様々な分野に拡大する。
- 国指定重要文化財としての八千代座を適切に保存管理し、併せて文化・観光振興に資する活用のための整備を実施する。

文化財保存・活用事業

「菊池川流域日本遺産」（平成29年認定）をはじめとして、方保田東原遺跡出土品や八千代座（どちらも国重要文化財）の公開など活用事業と、方保田東原遺跡保存整備事業や相良のアイラトビカズラ繁茂棚取替工事など、貴重な文化遺産を後世に伝えるための保存事業を実施することで、文化財による文化の振興・地域の活性化を目指します。

方保田東原遺跡保存整備活用事業

方保田東原遺跡出土品（国重要文化財に指定）を適切に保存管理しながら公開します。また地域の関係団体による「山鹿市方保田東原遺跡応援団」と協力し、遺跡公園を会場にしたひまわり畑でクイズラリーやランタンフェスティバル等のイベントを開催することで、遺跡のPRに努めます。



満開のヒマワリ畑で記念撮影

菊池川流域日本遺産推進事業

菊池川流域の4市町（山鹿市、玉名市、菊池市、和水町）が平成29年に日本遺産の認定を受けました。関係団体で協議会を設置し連携して人材育成や情報発信など、地域の個性的な文化遺産を活用するための取り組みを行います。

**菊池川流域**

菊池川流域日本遺産ロゴマーク

八千代座保存活用整備事業

伝統的な芝居小屋として国の重要文化財に指定されている八千代座の適正な管理と活用を図り、見学者の増加、催し物の充実に努めます。指定管理者の実施する自主事業（優秀映画鑑賞事業及び歌舞伎や狂言教室などの文化講座）に協力します。

(実績)

	令和2年度	令和3年度
見学者数	16,617人	17,390人
施設使用（催し物）	115回	148回
入場者数	8,361人	8,738人



八千代座(内部)

Ⅱ-3 博物館展示等の充実**主な施策の目的**

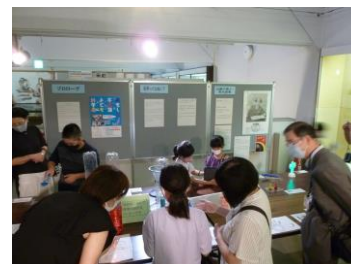
郷土の歴史資料等について調査・研究、保存・保管、展示することにより、市全域の歴史や文化、文化財等に接することを目的に、テーマ別の展示活動や講座等を推進するなどし、多くの市民に親しまれ、子どもたちが集う博物館を目指す。

博物館展示事業

主として菊池川流域から出土した考古遺物や貴重な歴史資料を展示し、郷土の文化や歴史を題材とした企画展や関連講座等を開催することで、その意義や価値を周知します。

(実績)

	令和2年度	令和3年度
入館者数	3,431人	3,051人



夏季企画 子ども科学展

企画展示事業 R3 実績

- ・夏季企画「おもしろ不思議子ども科学展」
- ・冬季企画「チョマツ・ころう君の装飾古墳たんけん隊」
- ・まちなか博物館「装飾古墳パネル展」

研修事業

- ・初心者陶芸教室（第2・4日曜日）
- ・装飾古墳見学会

子ども企画

- ・星空観察会（年間2回）
- ・あそべる科学工作教室
- ・古代体験
- ・アクセサリー製作



科学工作教室

肥後古代の森事業（協賛事業）

県北に位置する山鹿市、菊池市、和水町と熊本県立装飾古墳館では各地の文化財を広域で保存活用するため肥後古代の森協議会を組織し、普及啓発のため各地の文化財や歴史に親しむ事業を開催します。

- ・広報事業（古代の森文化財カード制作と配布）
- ・文化財紹介事業（歴史講座、装飾古墳100周年シンポジウム）



肥後古代の森 文化財カード

II-4 生涯学習の推進**主な施策の目的**

市民や地域のニーズを反映した各種講座を通して「生きがいつくり」や「地域づくり」につながる支援を行う。

生涯教育推進事業

市民一人ひとりが健康で豊かな生活を営み、生活に役立つ知識や技術を身に付け、充実した人生を送れるよう、各種講座を開催し、生きがいつくりの支援を行います。受講生自ら運営する「自主講座（48 講座）」については、受講生の自主性と意欲を高めるものとして有効であることから、受講生募集チラシの作成等、安定した講座の運営のための支援を行います。



生涯学習講座

また、個人の知識を深めるものとして、「生涯学習講座（6 コース）」を開講します。

なお、講座終了後は受講生自らが地域における指導的な役割を担う人材となり、地域づくりに貢献することを目指します。さらに、高齢者の社会参加・仲間づくりの場として、5 地区で「生涯大学」を開校します。

II-5 文化団体の育成支援

主な施策の目的

音楽や演劇、舞踊などの芸術文化は、人々に感動や生きる喜びをもたらして人生を豊かにするほか、地域社会全体の活性化にも大きく寄与する。このため文化団体間の連携・強化や、郷土芸能団体の活動支援を図ることにより、文化芸能活動の継続や民俗芸能の保存・継承を目指す。

文化団体育成支援事業

山鹿の歴史や文化にスポットをあてた文化歴史講演会を開催して、講演録「新山鹿双書」を刊行します。山鹿市文化協会（令和3年度会員 725 人）の活動事業に対する補助を行い、総合開会式を皮切りに、市内各地区で芸術文化祭を行います。



文化歴史講演会(令和3年度)

II-6 読書活動の推進

主な施策の目的

乳幼児から高齢者まで全ての世代が読書に親しみ、感性を磨き、知識を高め、思考力やコミュニケーション力の向上につながる読書活動のための環境を整備する。また様々なニーズに対応できる図書の実質を図り、特徴ある図書館・図書室を整備する。

夢の「とびら」をひらく事業

「いつでも どこでも だれでも」読書に親しむことができる環境づくりを推進します。「こもれび図書館」では、読書離れが目立つ中高生の利用促進を目指し、同世代向けの図書をそろえた「青春コーナー」を設置する等、本に親しみやすい空間整備を行います。また、市内の2図書館3図書室のネットワーク化によるインターネットでの図書予約や、移動図書館車「おれんじ号」・「ぐるりん号」で、図書館・室の利用が困難な人への図書貸し出しサービスを行う等、利便性を向上させることで利用者の増加につなげます。



「おれんじ号」と「ぐるりん号」

なお、図書館システムによる時間ごとの利用者数・図書貸出数等の推移を把握し、今後の図書館・図書室運営に活用します。

さらに、乳幼児健診時に絵本の配付と読み聞かせを行う「ブックスタート事業（3・4ヶ月健診時）」・「ブックスタート・プラス事業（1歳半健診時）」により、親子で本に親しむ機会を増やすとともに、図書館ボランティアによる図書室の整備支援や、保育園・幼稚園・小学校等を巡回するおはなし会を実施するなど、様々な読書支援施策により読書習慣の定着を図ります。

また、母子健康手帳交付時に出産・子育てに関する絵本を配布し、読書のきっかけをつくるとともに、親としての心構えの学びにつなげます。

ひだまり図書館（平成16年6月開館、平成26年4月リニューアル）

	令和2年度	令和3年度
蔵書数	106,221冊	106,434冊
図書カード登録者数(個人)	18,484人	18,671人
年間貸出冊数(個人+団体)	109,239冊	134,550冊
年間利用者数(個人+団体)	31,146人	22,741人

※ひだまり図書館は年間貸出冊数・年間利用者数に移動図書館を含む

こもれび図書館（平成26年11月30日開館）

	令和2年度	令和3年度
蔵書数	76,781冊	80,036冊
図書カード登録者数(個人)	8,385人	8,176人
年間貸出冊数(個人+団体)	123,800冊	147,152冊
年間利用者数(個人+団体)	25,433人	30,023人

各図書室の現状

施設名	令和2年度		令和3年度	
	蔵書数	年間貸出数	蔵書数	年間貸出数
鹿北図書室	12,549冊	3,013冊	12,931冊	3,971冊
菊鹿図書室	12,769冊	2,236冊	13,041冊	3,276冊
鹿央図書室	10,931冊	3,988冊	11,518冊	4,009冊

II-7 公民館活動の推進

主な施策の目的

公民館活動を通して地域の活性化を推進するための支援を行う。地区公民館の活動を支援し、地域コミュニティの維持・存続を図る。また、自治公民館の改修補助、地区公民館の長寿命化事業による活動拠点の整備を図る。

地域学校協働活用事業

12 地区公民館指導員が市内小中学校と地域のつなぎ役として「農作物植付け収穫体験」「地区運動会」「防災避難訓練」「あいさつ交通安全運動」などを通して、地域皆（学校を含む）で子どもたちの成長を支え、地域が元気になるよう活動することを推進します。

地区公民館地域づくり講座事業

12 地区公民館が地域にあった「ランタンづくり」「星空観察会」「健康講座」「ノルディックウォーキング」などの講座を開催し、地域の自然や文化を再確認し、特色を生かした地域づくりを推進します。

II-8 保護者の就労支援への取組

主な施策の目的

- 就労等により昼間家庭に保護者がいない子どもや、疾病、介護等により昼間家庭で養育ができない子どもを対象として、平日の放課後や長期休業期間等に適切な遊びと生活の場を提供するとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。
- 病気の回復期にある児童を一時的に預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。

放課後児童健全育成事業

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後や長期休暇期間等に適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の就労と子育ての両立を支援します。

登録児童数

令和4年5月1日現在

No	クラブ名	小学校区	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
1	遊友クラブ	山鹿小	10	16	10	4			40
2	にじいろクラブ	山鹿小	12	16	10	2			40
3	かしの木クラブ	山鹿小	16	10	15	2	1		44
4	さくらクラブ	山鹿小	13	7	9	12			41
5	クラブかわべっ子	山鹿小	5	1	2	4			12
6	カンガルーくらぶ	八幡小	8	9	11	6	4	1	39
7	なかよしくらぶ	八幡小	9	8	9	2	7	1	36
8	なのはなクラブ	平小城小	7	3	10	2	3		25
9	ひまわりクラブ	三岳小	1	5	2	4	1	4	17
10	タンポポクラブ	三玉小	17	6	12	4	2		41
11	らっこクラブ	大道小	15	15	10	8	6	7	52
12	こあらクラブ	大道小	15	11	11	8	5	2	52
13	放課後児童クラブまほろば	鹿北小	6	9	4	4			23
14	あんずっ子クラブ1組	菊鹿小	16	21					36
15	あんずっ子クラブ2組	菊鹿小			16	8	15	3	42
16	鹿本っ子学童クラブ・ポケット1組	鹿本小	11	12	8	3	3	1	38
17	鹿本っ子学童クラブ・ポケット2組	鹿本小	12	10	7	4	4		37
18	鹿本っ子学童クラブ・ポケット3組	鹿本小	12	12	5	3		6	38
19	かおう児童クラブ	めのだけ小	14	11	6	4	2		37
20	つくしクラブ	めのだけ小	6	7	4	1		1	19
21	放課後児童クラブ・根っこ	山鹿市内全域	5	3	2	2	2	2	16
計			210	192	163	87	55	28	735

(単位:人)

保育環境充実支援事業(病後児保育施設整備事業)

私立保育園の創設や老朽化した園舎の改築等に要する費用の一部を補助することにより、乳幼児の最適な保育環境を提供します。

令和4年度は、かおう保育園の園舎改築及び園内における病後児保育施設の創設に補

助を行う予定です。このことにより、保護者の就労と子育ての両立を支援し、安心して子育てができる環境を提供します。

Ⅱ-9 子ども・子育て世代への包括的な支援

主な施策の目的

○妊娠期から18歳までの子どもを対象に関係機関と連携し、子育て家庭にとって身近な場所で、子育てに関する情報の提供、相談・援助を行い、地域の子育て支援事業を円滑に利用できるようきめ細かな支援を行う。また、育児不安の軽減や孤立感の解消に努め、地域全体で子育て支援の基盤の形成を図る。

○18歳までの子どもとその保護者に対し、教育・福祉育児等の相談をワンストップで受け付け、関係機関との連携や協力により、問題の早期解決を図る。

○発達障がいなど特別な支援を要する子どもをはじめ、どの子ども生き生きと輝くための支援の研修等を行い、保育士や保育教諭、幼稚園教諭の意識や資質の向上を図る。

「子育て世代包括支援センター」事業

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を目指し、母子保健分野と子育て支援分野の両面から利用者の目線で支援の継続性を保証し、支援者と子育て家族との信頼関係を醸成するための窓口として、「子育て世代包括支援センター『あかり』」を設置しています。

子育て世代包括支援センターでは、母子健康手帳交付時に、保健師が母子健康記録票を作成すると同時に、子育て支援員が「やまが子育て街道ブック」などを配布し、子育て支援情報を提供しています。作成した記録表には、出生後の定期健診等の状況を継続的に記録し、福祉援護課と共有する情報を基に、支援対象者に必要なプランを策定し、包括的・継続的に支えていくように努めます。

子ども総合相談窓口事業

子どもの健やかな成長と家庭教育の向上を図るため、子ども総合相談窓口を設置し、専門的な知識及び経験を有する子ども相談員が子育てに関するあらゆる相談に対応しています。相談内容に応じて、幼稚園、保育所、学校、行政機関等に情報を提供し、関係機関が連携して支援できる体制を整えています。

また、相談員による電話や戸別訪問等を実施し、相談者への継続的な支援に努めます。

地域子育て支援センター拠点事業

急速な少子高齢化の進行による労働人口の減少や、地域社会の活力低下などの変化が及ぼす社会・経済への深刻な影響が懸念されています。また、核家族化の進行や地域におけるコミュニティの希薄化、児童虐待の顕在化など子どもと家庭を取り巻く環境は大きく変化していることから、子育て・子育てを地域全体で支援する体制づくりが必要となっています。そのため、地域の身近な場所で、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や世代間交流ができる「場」を提供し、子育てに関する相談・援助、地域の子育て関連情報の提供や子育て支援に関する講習等を行う拠点として、地域ごとに子育て支援センターを設置しています。

山鹿子育て支援センターでは、これから親になる方を対象にしたプレパパ・ママ教室、生後5～6か月児、10～11か月児の親を対象にした離乳食教室、親子の絆づくり講座等を実施し、妊娠期から乳幼児期にかけて切れ目のない子育て支援に取り組みます。

(利用実績)

施設名	R2 年度	R3 年度
山鹿子育て支援センター	1,260 人	1,316 人
鹿北子育て支援センター	533 人	890 人
菊鹿子育て支援センター	752 人	1,162 人
鹿本子育て支援センター	1,060 人	1,177 人
鹿央子育て支援センター	1,016 人	820 人
おさか童夢	441 人	395 人
合計	5,062 人	5,760 人

※令和3年度は令和2年度に引き続き、コロナ禍の影響で各支援センターの利用人数を制限しました。

特別支援教育・保育事業

特別な配慮や支援を必要とする子どもに対応するため、保育園や認定こども園・幼稚園に特別支援に関する講師を派遣し、職員の専門性を高めてきました。

令和3年度からは、これまでの取り組みの経験や成果を踏まえて、各園独自でコーディネーターを中心にスキルを高められるよう外部の専門機関を有効に活用し、近隣の園と連携を図るため、情報交換をしながら取り組みを進めています。

また、共同での取り組みを希望する園のコーディネーターが集まり、インクルーシブ保育推進員を中心に、独自の計画を立案し、年に3～4回程度実践・研究を進めながら、さらなるインクルーシブ保育の充実につなげていきます。

この事業により、山鹿市に住むすべての子どもが、どこの保育園に入園しても、障がいの有無に関わらず適切な支援や保育を受けながら、お互いの多様性を認め合い、共生意識を育むインクルーシブ保育の実践を目指します。

基本方針Ⅲ 「みらい彩る」

Ⅲ-1 山鹿創生塾

主な施策の目的

これまでの長い歴史に培われた伝統や文化、市民の気質等を礎にして、活力あふれる“ふるさと山鹿”を築くとともに、市民の夢と希望を形にする「山鹿創生」を実現するため、山鹿を元気にし、将来の山鹿を担う人材の育成を目指す。

山鹿創生塾事業

次世代を担う中学生や高校生を対象として、やまがを元気にする人材育成を目的とした「山鹿創生塾」を開きます。講師によるトークや質疑応答、意見交換といった内容の山鹿創生塾を開催することで、参加者の学びの場づくりに努めます。

Ⅲ-2 国際理解教育の充実

主な施策の目的

- グローバル化に対応する人材育成のため、青少年等に国際交流の機会を提供する。
- 高齢者が英会話を学ぶことで「生きがいづくり」や「地域づくり」につながる国際交流を目指す。
- 令和2年度から小学校5・6年生で外国語が正式に教科となり、小学校3・4年生では外国語活動が導入されたことを踏まえ、学習環境を整備し、小中学校における外国語教育の充実を図る。

国際交流事業

姉妹都市であるクーマ市との青少年の相互交流をこれまではホームステイ等を通じて行い、異文化交流を行ってきました。今後は、国際交流を通して国際化に対応できる人材を育成するため、ICTを活用した交流事業等、新たな国際交流の在り方に関し、関係部署・機関と協議を始めます。



(近年の交流実績)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業区分	派遣	受入	派遣中止	受入中止
生徒	20人	19人		
引率者	5人	7人		
合計	25人	26人		

生涯教育推進事業

高齢者が英会話を学ぶことで「生きがいつくり」や「地域づくり」につながる国際交流を目指します。高齢者の国際交流を推進するため、60歳以上の受講生が学ぶ生涯学習講座に、市内小中学校で英語を指導している外国語指導助手（ALT）を講師に英会話講座を取り入れ、受講生の英語への興味を高め英語力の向上を図るとともに、ALTとのコミュニケーションで異文化交流を行います。

外国語指導事業

国際化社会に適応する人材を育成するため、英語力の向上を図ります。小学校ではコミュニケーション能力の基礎を養い、中学校では実践的な生きた英語教育を行う等、学習段階に応じた英語教育の充実を図る、ALT（外国語指導助手）11名を配置します。



ALTによる授業の様子

資料編

資料編	1	市立学校施設一覧	[1]
	2	市立幼稚園・認定こども園・保育園	[3]
	3	給食センター	[3]
	4	各種審議会・協議会等	[3]
	5	公民館学習講座一覧	[8]
	6	図書館・図書室一覧	[9]
	7	公民館施設一覧	[10]
	8	文化施設一覧	[11]
	9	社会体育施設一覧	[11]
	10	子ども総合相談窓口	[12]
	11	子育て支援関連施設一覧	[12]
	12	児童福祉施設一覧	[13]
	13	放課後児童クラブ	[13]
	14	山鹿市スポーツ少年団	[15]
	15	山鹿市指定文化財一覧	[17]

1 市立学校施設一覧

学校名	住所	設置年度	電話番号	学校長名	建物敷地	運動場	その他	計
山鹿小学校	〒861-0501 山鹿市山鹿351	平成25年	(0968) 43-1171	中 川 英 明	17,191	12,111	1,220	30,522
八幡小学校	〒861-0511 山鹿市熊入町300	明治7年	(0968) 43-1178	森 毎 恵	8,258	5,508	1,130	14,896
平小城小学校	〒861-0556 山鹿市平山5364	大正14年	(0968) 43-1175	河 田 輝 彦	4,226	6,682	2,754	13,662
三岳小学校	〒861-0551 山鹿市津留2795	明治8年	(0968) 43-1176	荒 平 真寿美	5,982	7,051	4,475	17,508
三玉小学校	〒861-0522 山鹿市久原2935	明治19年	(0968) 43-1177	猿 渡 徳 幸	5,198	8,646	2,764	16,608
大道小学校	〒861-0382 山鹿市方保田1874	明治33年	(0968) 46-2168	池 田 功	6,002	6,012	443	12,457
鹿北小学校	〒861-0601 山鹿市鹿北町四丁1469-1	平成25年	(0968) 32-3334	鶴 田 史 子	2,458	17,994 社会体育施設（山鹿市鹿北グラウンド）共用	4,675	25,127
菊鹿小学校	〒861-0405 山鹿市菊鹿町下永野841	平成28年	(0968) 48-2016	早 田 宗 生	7,450	10,166	8,914	26,530
鹿本小学校	〒861-0304 山鹿市鹿本町御宇田358	令和2年	(0968) 46-2067	水 田 剛	11,875	10,798		22,673
めのだけ小学校	〒861-0535 山鹿市南島1125	平成29年	(0968) 43-1179	下 津 光 雄	6,893	8,264	1,935	17,092

山鹿中学校	〒861-0501 山鹿市山鹿446	昭和25年	(0968) 43-1185	藤 島 浩 一	19,517	11,599	8,661	39,777
鹿北中学校	〒861-0601 山鹿市鹿北町四丁1461	昭和47年	(0968) 32-2019	村 上 清	5,466	9,031	3,126	17,623
菊鹿中学校	〒861-0406 山鹿市菊鹿町下内田485	昭和46年	(0968) 48-2034	北 本 憲 仁	10,662	15,382		26,044
鹿本中学校	〒861-0331 山鹿市鹿本町来民1267-1	昭和46年	(0968) 46-2076	若 杉 幸 生	7,865	16,221		24,086
米野岳中学校	〒861-0561 山鹿市鹿央町岩原1350	昭和22年	(0968) 36-3151	島 田 一 哉	9,267	19,855	1,600	30,722

学校名	教室棟、管理棟 () は棟数				給食棟 (ランチルーム含む)			体育館			その他 () は棟数		教室数		
	建設年月	鉄筋コン	その他	計	建設年月	構造	面積	建設年月	構造	面積	建設年月	面積	普通	特別	
山鹿小学校	H24.7～ H25.3	(6) 6,715	(3) 86	6,801	H4.3	S	300	H24.7	R	1,168	S62.1～ H25.3	(5) 231	29	15	
八幡小学校	S55.3～ H10.2	(3) 3,367		3,367	H2.12	S	120	S52.3	S	569	S50.4～ H7.3	(2) 123	12	11	
平小城小学校	S58.3～ H17.3	(1) 1,674	(1) 34	1,708	S58.3	S	100	S54.3	S	566	S34.3～ S58.3	(4) 128	4	8	
三岳小学校	S59.3～ S60.3	(2) 2,304		2,304	S60.3	S	112	S56.3	S	564	S45.3～ H9.3	(3) 82	7	9	
三玉小学校	S63.3	(2) 3,235		3,235	S63.3	S	112	H4.2	R	1,319	S63.3～ H15.3	(4) 126	12	6	
大道小学校	S57.3	(1) 2,720		2,720	S57.3	S	120	H5.3	R	1,367	H5.3～ H11.3	(2) 116	13	8	
鹿北小学校	H25.3		(1) 3,358	3,358	H25.3	R	338	S55.3	SRC	1,281	社会体育施設 (山鹿市鹿北 体育センター) 共用	H25.3	(1) 243	10	11
菊鹿小学校	H27.12	(1) 2,786	(1) 105	2,891	—	—	—	H8.1	R	843		S50.3～ H17.3	(2) 158	11	10
鹿本小学校	H30.3～ R2.9	(3) 4,420		4,420	—	—	—	R1.10	S	1,064	S45.10～ H31.2	(5) 231	22	12	
めのだけ小学校	S56.3～ H28.7	(3) 2,974		2,974	S58.12	S	112	S53.3	S	526	H3.2～ H28.7	(2) 86	19	5	

山鹿中学校	S49.8～ H9.3	(6) 6,804	(3) 442	7,246	S44.3～ S58.3	S	212	S62.3	R	1,561	S50.10～ H1.1	(5) 269	29	21
鹿北中学校	S54.3～ S50.11	(5) 3,821		3,821	—	—	—	H8.3	R	1,886	S43.11～ H24.6	(3) 67	5	15
菊鹿中学校	S47.9	(5) 4,259	(2) 32	4,291	—	—	—	S48.1	S	925	S53.3～ H6.7	(8) 645	6	19
鹿本中学校	S47.3～ S48.3	(4) 3,660	(2) 273	3,933	—	—	—	S48.10	S	770	S58.9～ H20.3	(7) 763	8	18
米野岳中学校	S54.3～ H11.3	(3) 3,410	(2) 245	3,655	S55.3	R	488	H1.3	S	1,828	H2.12～ H30.10	(3) 308	9	18

※S：鉄骨造 R：鉄筋コンクリート造

2 市立保育園・認定こども園・保育園

園名	住所	設置年度	電話番号	園長名	建物敷地	運動場	計	教室棟、管理棟 () は棟数			
								建設年月	鉄筋コン	その他	計
山鹿幼稚園	〒861-0501 山鹿市山鹿922	昭和23年	(0968) 43-1154	徳永 春美	2,322	1,144	3,466	H1.9	(1) 813	0	813

園名	住所	設置年度	電話番号	園長名	建物敷地	運動場	計	教室棟、管理棟 () は棟数			
								建設年月	鉄筋コン	その他	計
鹿本こども園	〒861-0304 山鹿市鹿本町御宇田202-5	平成31年	(0968) 46-2345	山口 圭子	2,440	2,152	4,592	H13.3 H31.3	(1) 749	(1)98	847

園名	住所	設置年度	電話番号	園長名	敷地面積	運動場	計	園舎			
								建設年月	鉄筋コン	その他	計
山鹿保育園	〒861-0519 山鹿市川端町402	昭和26年	(0968) 43-1153	川上 千浪	4,425	811	5,236	H16.2		1,175	1,175
米田保育園	〒861-0535 山鹿市南島1810-3	昭和29年	(0968) 43-1159	下田 アイ子	3,664	1,710	5,374	S 56.2	368		368
富慈園	〒861-0314 山鹿市鹿本町中川1130-19	昭和32年	(0968) 46-2578	中原 小百合	4,709	1,885	6,594	H17.1		808	808

3 給食センター

センター名	住所	設置年度	電話番号	建物敷地	建設年月	鉄筋コン	その他	計	対象校
菊鹿給食センター	〒861-0405 山鹿市菊鹿町下永野841	昭和45年	(0968) 48-2165	1,000	H28.9	S	359	359	菊鹿小・菊鹿中
鹿本給食センター	〒861-0331 山鹿市鹿本町来民1251	昭和48年	(0968) 46-2613	2,376	S48.9	S	431	431	鹿本小・鹿本中 かもと稲田支援学校

(単独調理場 9校、共同調理場 2校)

4 各種審議会・協議会等

(1) 山鹿市学校給食共同調理場運営委員会

根拠法令：山鹿市学校給食共同調理場条例

給食センターの運営に関する重要な事項について審議する。

◆菊鹿給食センター

任期1年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	早田 宗生	菊鹿小学校校長	監事	北本 憲仁	菊鹿中学校校長
副会長	田中 宏幸	菊鹿中PTA会長	委員	上野 素乃美	菊鹿小PTA役員
監事	丸山 和也	菊鹿小PTA会長	〃	原口 香織	菊鹿中PTA役員

◆鹿本給食センター

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	若杉 幸生	鹿本中学校校長	委員	上村 大和	鹿本小PTA副会長
副会長	市原 邦彦	鹿本小PTA会長	〃	瀬口 幸一	鹿本中PTA会長
監事	水田 剛	鹿本小学校校長	〃	石田 裕輔	鹿本中PTA副会長
〃	後迫 貴利子	かもと稲田支援学校校長	〃	伊藤 将宏	かもと稲田支援学校PTA会長
			〃	大津 和文	かもと稲田支援学校PTA役員

- (2) 山鹿市教育支援委員会 根拠法令：山鹿市教育支援委員会規程
心身障害児童生徒の相談、診断等の活動を行い、就学指導の適正を図る。

定数25人以内 任期1年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員	田代桂一	鹿本医師会代表	委員	徳永春美	幼稚園長代表
〃	富田徹也	山鹿市手をつなぐ育成会	〃	山口圭子	公立保育園長代表
〃	松尾良子	山鹿市手をつなぐ育成会親の会	〃	佐々木法音	法人保育園長代表
〃	松見美咲子	鹿本地域療育センター	〃	真金千草	特別支援教育コーディネーター
〃	津田優子	山鹿温泉リハビリテーション病院	〃	濱武紀久子	〃
〃	上久保菜奈子	ぐんぐんロケット	〃	迎田千恵子	リーダーコーディネーター
〃	後藤公一	山鹿市合理的配慮協力員	〃	稲葉雅代	〃
〃	坂本香織	山鹿市スクールソーシャルワーカー	〃	池田美智	〃
〃	金柿佳奈子	健康増進課	〃	坂本佳総	〃
〃	田中順子	子ども課	〃	小山睦子	〃
〃	鶴田史子	小中学校長代表	〃	横田秀子	〃

- (3) 山鹿市特別支援連携協議会 根拠法令：山鹿市特別支援連携協議会規程
教育委員会が行う特別支援教育並びに障害のある幼児、児童生徒に対する教育的支援について、専門的な意見及び関係機関等の意見聴取を行う。

定数25人以内 任期1年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員	堀田浩一郎	教育長	〃	山口圭子	公立保育園長代表
〃	田代桂一	鹿本医師会代表	〃	佐々木法音	法人保育園長代表
〃	富田徹也	山鹿市手をつなぐ育成会	〃	北山綾	菊池教育事務所山鹿市担当
〃	松尾良子	山鹿市手をつなぐ育成会親の会	〃	後迫貴利子	支援学校長代表
〃	松見美咲子	鹿本地域療育センター	〃	藤本隆	高校長代表
〃	金柿佳奈子	健康増進課	〃	真金千草	特別支援学校コーディネーター
〃	田中順子	子ども課	〃	濱武紀久子	特別支援学校コーディネーター
〃	長迫尚美	福祉支援課	〃	後藤ひとみ	高等学校コーディネーター代表
〃	新井陽子	ハローワーク	〃	坂本佳総	リーダーコーディネーター代表
〃	鶴田史子	小中学校長代表	〃	稲葉雅代	リーダーコーディネーター代表
〃	徳永春美	幼稚園長代表			

- (4) 山鹿市教育基本計画推進委員 根拠法令：山鹿市附属機関設置条例及び山鹿市教育委員会附属機関に関する規則
山鹿市教育基本計画の策定及び推進に関し必要な事項について調査及び審議をする。

定数15人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員長	古庄敏和	社会教育委員	委員	青木重光	文化協会
副委員長	竹下輝幸	文化財保護委員	〃	瀬口忠一	公民館連絡会
委員	松見美咲子	教育支援委員	〃	佐々木法爾	人権のまちづくり推進協議会
〃	栗川亮一	体育協会	〃	中川英明	山鹿市校長会会長
〃	高木貴士子	スポーツ推進委員協議会	〃	村上清	中学校校長会
〃	池田修	PTA連絡協議会			

- (5) 山鹿市奨学生選考委員会 根拠法令：山鹿市奨学資金貸与
山鹿市奨学資金貸与に関する奨学生の選考を行う。

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員長	上田三貴子	山鹿市教育委員	委員	村上清	鹿北中学校長
副委員長	立山大二朗	山鹿市議会議員	〃	柿内秀子	民生委員・児童委員連絡協議会
委員	山下誠治	山鹿市議会議員	〃	小松千登美	〃
〃	藤島浩一	山鹿中学校長	〃	朝永龍明	進路指導連絡協議会代表

- (6) 学校規模適正化等協議会 根拠法令：山鹿市小・中学校規模適正化等協議会規程
学校の適正規模、適正配置その他望ましい教育環境の整備に係る事項について調査及び協議する。

定数20人以内 任期2年

- (7) 山鹿小・平小城小・三岳小統合準備委員会 根拠法令：山鹿市立学校統合準備委員会規程
山鹿小・平小城小・三岳小の統合に必要な事項について検討する。

定数45人以内 任期 統合校設置の日

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員	徳永龍二	山鹿地区地区長	委員	野口愛子	三岳小PTA代表
〃	荒木栄	平小城地区地区長	〃	船津博史	平小城保育園保護者代表
〃	船津誠司	三岳地区地区長	〃	川口幸代	三岳保育園保護者代表
〃	井口裕二	山鹿小PTA会長	〃	藤島浩一	山鹿中学校長
〃	内野勝美	山鹿小PTA副会長	〃	中川英明	山鹿小学校長
〃	稗島孝一朗	平小城小PTA会長	〃	河田輝彦	平小城小学校長
〃	上妻洋幸	平小城小PTA副会長	〃	荒平真寿美	三岳小学校長
〃	長瀬勇誠	三岳小PTA会長			

- (8) 山鹿市社会教育委員 根拠法令：社会教育法・山鹿市社会教育委員条例
社会教育関係団体に対する補助金交付や社会教育に関する意見を答申する。

定数15人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員長	古庄敏和	鹿本地域	委員	大坂高弘	山鹿地域
副委員長	三嶋三重	〃	委員	小松さつき	〃
委員	鶴田史子	鹿北小学校長	〃	中満恭二	鹿北地域
〃	白田雅哉	PTA連絡協議会	〃	北原和智	〃
〃	森川栞	山鹿市地域婦人会	〃	矢野英明	菊鹿地域
〃	阿蘇品宗旭	民生児童委員	〃	原弘文	鹿央地域
〃	瀬口忠一	公民館連絡協議会			

- (9) 山鹿市公民館運営審議会 根拠法令：社会教育法・山鹿市社会教育委員条例
公民館における事業の企画実施につき、館長の諮問に応じ調査審議する。
公民館運営審議会の委員は、山鹿市社会教育委員に委嘱する。

- (10) 山鹿市図書館協議会 根拠法令：山鹿市図書館条例
図書館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	役職	氏名
委員	岩田亜紀	委員	森川真澄
〃	秋吉玲佳	〃	木下幸美
〃	前田恵美子		

- (11) 山鹿市文化財保護委員会 根拠法令：山鹿市文化財保護条例
山鹿市が行う文化財の指定、指定の解除及び保存並びに活用等の事項に関し、必要な調査研究を行い、教育委員会に答申し、意見を具申する。

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	役職	氏名
委員長	竹下輝幸	委員	平井祥一郎
副委員長	前田軍治	〃	森田孝幸
委員	田中和平	〃	緒方昭弘
〃	黒田涼子	〃	飯田隆俊
〃	野中武紀	〃	江藤文彦

(12) 八千代座審議会

根拠法令：八千代座等条例

八千代座の管理及び活用等の必要な事項に関し、教育委員会の諮問に応じる。

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	前田 軍治	山鹿市文化財保護委員会	委員	梶川 隆徳	山鹿市商工会
副会長	高野 誠二	山鹿温泉観光協会	〃	松尾 和子	山鹿市地域婦人会
委員	青木 重光	山鹿市文化協会	〃	堀 晃祐	山鹿青年会議所
〃	中坂 征孝	山鹿市区長協議会連合会	〃	鬼木 浩一郎	山鹿市老人クラブ連合会
〃	宮田 正高	山鹿商工会議所			

(13) 山鹿市立博物館協議会

根拠法令：山鹿市立博物館条例

博物館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、館長に対して意見を述べる。

定数10人以内 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
議長	河村 修	山鹿市立博物館友の会	委員	石村 秀一	鹿本高等学校長
副議長	竹下 輝幸	山鹿市文化財保護委員会	〃	立山 誠也	山鹿商工会議所
委員	池尻 尚光	川辺地区地区長	〃	大森 健司	山鹿市商工会
〃	河田 輝彦	平小城小学校長	〃	高野 誠二	山鹿温泉観光協会
〃	島田 一哉	米野岳中学校長	〃	青木 重光	山鹿市文化協会

(14) 山鹿市スポーツ推進委員

根拠法令：スポーツ基本法・山鹿市スポーツ推進委員規則

市民のスポーツ振興のための指導・助言を行う。

定数75人以内（現在委員59人） 任期2年

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	高木 貴士子	三岳校区	委員	江良 誠	三玉校区
副会長	小原 寛也	岩野校区	〃	鹿子木 光葉	〃
〃	石川 秀幸	六郷校区	〃	坂本 辰徳	〃
〃	田中 栄喜	中富校区	〃	川口 利恵	大道校区
〃	井出 晃嗣	米野岳校区	〃	宮崎 歩	〃
〃	山内 真紀子	中富校区	〃	永田 壮弘	〃
理事	大坂 達宏	三岳校区	〃	畠山 優美	岳間校区
〃	川上 大志	岩野校区	〃	中満 育代	〃
〃	金光 正剛	城北校区	〃	西牟田 真紀	岩野校区
〃	田島 光博	稲田校区	〃	春口 健太	広見校区
〃	竹下 正弘	山内校区	〃	梅田 佑慎	〃
〃	中満 勇地	岳間校区	〃	高木 智司	内田校区
〃	山下 誠治	来民校区	〃	栗原 喜陽美	〃
監事	古家 鉄男	三岳校区	〃	淵上 和也	〃
〃	樺 直史	岳間校区	〃	宮本 直美	六郷校区
委員	榊 哲郎	山鹿校区	〃	勢田 哲男	〃
〃	木下 晴美	〃	〃	坂本 和英	城北校区
〃	阿蘇品 雄貴	〃	〃	下岡 あすか	〃
〃	中嶋 雄一郎	米田校区	〃	古澤 清二	来民校区
〃	井寺 博信	〃	〃	牛島 加奈	〃
〃	星子 美砂	〃	〃	松川 佳央理	〃
〃	伊豆永 祥子	川辺校区	〃	後藤 浩	中富校区
〃	高田 晋吾	〃	〃	岡山 祐大	千田校区
〃	徳永 英昭	〃	〃	竹田 有寿	〃
〃	三森 理華	八幡校区	〃	有働 弘章	米野岳校区
〃	長瀬 浩司	〃	〃	立山 由美	〃
〃	竹下 圭一郎	〃	〃	立山 裕	〃
〃	栗栖 孝典	平小城校区	〃	竹下 和美	山内校区
〃	面川 美保	〃	〃	荒川 剛士	〃
〃	池田 淳一	〃			

(15) 山鹿市スポーツ推進審議会

根拠法令： スポーツ基本法・山鹿市付属機関設置条例及び
山鹿市教育委員会附属機関に関する規則

スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第10条第1項に規定する地方スポーツ推進計画、その他
スポーツの推進に関する重要事項について調査及び審議する。

定数15人以内（現在委員14人） 任期2年

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会長	中 川 保 敬	熊本大学教育学部名誉教授	委員	戸 澤 秀 信	やまが総合スポーツクラブ会長
副会長	島 田 直 孝	元山鹿市体育協会会長	〃	勝 田 祥 子	オムロンハンドボール部ゼネラルマネージャー
委員	栗 川 亮 一	元山鹿市教育委員	〃	吉 野 栄 治	山鹿市小学校 体育連盟会長
〃	松 永 博 文	元中学校校長	〃	松 岡 靖 人	山鹿温泉観光協会理事
〃	中 満 恭 二	元スポーツ推進委員協議会会長	〃	高 田 義 彦	山鹿市商工会（筆頭理事）
〃	高 木 貴 士 子	山鹿市スポーツ推進委員協議会会長	〃	竹 下 圭 一 郎	体育施設指定管理者
〃	中 原 忍	山鹿市スポーツ少年団（山鹿少年野球）	〃	木 下 政 司	公民館指導員

(16) 山鹿市子ども・子育て会議

根拠法令： 山鹿市子ども・子育て会議条例

子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進
に関し必要な事項及び当該施策の実施状況を調査審議する。

定数20人以内 任期2年

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
委員	伊 藤 良 高	熊本学園大学教授	委員	廣 瀬 卓 三	社会福祉協議会代表
〃	山 下 太 郎	法人保育園代表	〃	白 田 博 美	母子保健関係代表
〃	山 田 原 野	法人認定こども園代表	〃	柿 内 秀 子	主任児童委員関係代表
〃	迎 田 浩 二	児童養護施設代表	〃	井 手 賢 一	P T A 連絡協議会代表
〃	岩 井 賢 太	放課後児童保育運営委員会代表	〃	三 浦 勇 人	保育園保護者代表
〃	田 代 桂 一	医師関係代表	〃	池 田 浩 美	幼稚園保護者代表
〃	大 森 健 司	商工関係団体代表	〃	隈 部 未 来	高校生代表
〃	藤 森 純 也	保護司会代表	〃	坂 本 拓 海	高校生代表
〃	芹 川 恵	男女共同参画関係代表	〃	若 杉 幸 生	中学校校長会代表
〃	松 見 美 咲 子	療育関係代表	〃	池 田 功	小学校校長会代表

5 公民館学習講座一覧

自主講座（48 講座）

令和 4 年 5 月 1 日現在

山鹿市民交流センター	
講座名	実施時間帯・回数
習字講座	昼・月2回
ペン習字講座	昼・月2回
美文字講座	朝・月2回
初心者でも楽しめる水彩画講座	昼・月2回
健康ヨガA講座	朝・月2回
健康ヨガB講座	朝・月2回
健康ヨガC講座	昼・月2回
絵本の読み聞かせ講座	夜・月1回
革工芸講座	昼・月2回
うたごえ講座	朝・月1回
ヨガを使った姿勢体操講座	朝・月2回
小計	11講座

山鹿隣保館	
講座名	実施時間帯・回数
太極拳講座（B）講座 （24式太極拳・28式扇・ 32式剣）	昼・月2回
小計	1講座

八幡地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
ハーモニカ（アンサンブル）講座	昼・月2回
ハーモニカ（初級）講座	昼・月2回
小計	2講座

ひまわり館	
講座名	実施時間帯・回数
大正琴講座	朝・月2回
きもの着付け講座（朝）	朝・月2回
小計	2講座

グリーンパルス	
講座名	実施時間帯・回数
ストレッチ&トレーニング講座	朝・月2回
初心者でも出来る陣矢弓道講座	昼・月2回
太極拳（菊鹿）講座	夜・月2回
小計	3講座

菊鹿地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
手作りパン教室講座	昼・月1回
小計	1講座

鹿本地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
美文字・書道講座	朝・月2回
ペン字講座	朝・月2回
フラワーアレンジメント初級講座	昼・月1回
フラワーアレンジメント中級講座	昼・月1回
日本画講座	夜・月2回
水墨画講座	朝・月2回
油絵講座	昼・月2回
絵手紙講座	昼・月2回
新人俳句育成講座	昼・月1回
フラワーデザイン講座	夜・月2回
生け花講座（小原流）	昼・月2回
粘土クラフト講座	昼・月2回
パッチワーク講座	昼・月2回
小計	13講座

鹿本ふれあいセンター	
講座名	実施時間帯・回数
初心者でも楽しく無理なく出来る「チェアエクササイズ」講座	朝・月2回
太極拳講座（鹿本）	昼・月2回
ひまわり健康ダンス講座	朝・月2回
社交ダンス（中級）講座	夜・月2回
やさしいヨガセラピー講座	朝・月2回
小計	5講座

鹿北地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
生け花講座（小原流）	昼・月2回
ビューティフルフラダンス	夜・月2回
小計	2講座

広見研修センター	
講座名	実施時間帯・回数
ビューティフル親子フラダンス	夜・月2回
楽しいレクダンス講座	昼・月2回
小計	2講座

鹿央多目的研修センター他	
講座名	実施時間帯・回数
太極拳講座（鹿央）	昼・月2回
太極柔力球講座	昼・月2回
健康ヨガ講座	朝・月2回
小計	3講座

鹿央地区公民館	
講座名	実施時間帯・回数
押し花&グラスアート講座	昼・月2回
水墨画講座	昼・月2回
手作りアロマ講座	昼・月1回
小計	3講座

生涯学習講座一覧

市民交流センター	
講座名	実施時間帯・回数
聞いてとくするコース	朝・月1回：計7回

杉本農園他	
講座名	実施時間帯・回数
園芸コース	朝・月1回：計7回

市民交流センター他	
講座名	実施時間帯・回数
歴史探訪コース	朝・月1回：計7回

市民交流センター他	
講座名	実施時間帯・回数
からだスッキリコース	昼：月1回：計7回

鹿央市民センター他	
講座名	実施時間帯・回数
食と健康コース	朝：月1回：計7回

市民交流センター	
講座名	実施時間帯・回数
初心者向けスマートフォンの使い方コース	昼：月1回：計7回

6 図書館・図書室一覧

施設名	所在地	電話番号	休館日
山鹿市立こもれび図書館	山鹿市山鹿987-3 山鹿市民交流センター内	43-1082	毎週水曜日 年末年始 特別整理期間
山鹿市立ひだまり図書館	山鹿市鹿本町来民686-1	46-1310	毎週月曜日 年末年始 特別整理期間
山鹿市鹿北図書室	山鹿市鹿北町四丁1612	鹿北市民センター 32-3111	年末年始
山鹿市菊鹿図書室	山鹿市菊鹿町下内田713	菊鹿市民センター 48-3111	
山鹿市鹿央図書室	山鹿市鹿央町合里158-1	鹿央市民センター 36-3111	

7 公民館施設一覧

公民館名	住 所	電話番号	構 造	面 積	開 館 時 間	休 館 日
山鹿市 山鹿地区公民館	山鹿市 山鹿987-3	43-1701	耐震構造、 鉄骨鉄筋コン クリート造・ 一部鉄骨造	65.18㎡ (山鹿市民 交流セン ター内)	午前9時から午後5時 まで。ただし、社会教育 法第22条に規定する事 業を行うとき、または公 民館施設等の利用等につ いて教育委員会の承認を 受けたときは午後10時 まで開館時間を延長する ことができる。	12月29日から翌年1月3 日まで
山鹿市 米田地区公民館	山鹿市 南島1212	43-1124	鉄骨平屋建	370.43㎡		
山鹿市 川辺地区公民館	山鹿市 保多田1551	43-1108	木造平屋建	408.89㎡ (川辺地域 コミュニ ティセン ター内)		
山鹿市 平小城地区公民館	山鹿市 平山5380	43-1125	鉄骨平屋建	350.70㎡		
山鹿市 三岳地区公民館	山鹿市 津留19-5	44-0409	〃	347.58㎡		
山鹿市 八幡地区公民館	山鹿市 熊入町286	44-5834	〃	386.36㎡		
山鹿市 三玉地区公民館	山鹿市 久原3007	43-1109	〃	360.42㎡		
山鹿市 大道地区公民館	山鹿市 方保田155-3	46-4425	〃	349.44㎡		
山鹿市 鹿北地区公民館	山鹿市 鹿北町四丁1612	32-2059	鉄筋2階建	766.49㎡		
山鹿市 菊鹿地区公民館	山鹿市 菊鹿町下内田175	48-3111	〃	1,837.00㎡		
山鹿市 鹿本地区公民館	山鹿市 鹿本町来民686-1	46-5075	〃	1,422.51㎡		
山鹿市 鹿央地区公民館	山鹿市 鹿央町合里158-1	36-3111	〃	437.40㎡		
山鹿市民 交流センター	山鹿市 山鹿987-3	43-1081	耐震構造、 鉄骨鉄筋コン クリート造・ 一部鉄骨造	2,893.72㎡	午前8時30分から 午後10時00分	12月29日から翌年 1月3日まで

8 文化施設一覧

施設名	所在地	電話番号	休館日
山鹿市立博物館	山鹿市鍋田2085	43-1145	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、年末年始
清浦記念館	山鹿市鹿本町来民999-1	46-5127	
八千代座	山鹿市山鹿1499	44-4004	毎月第2水曜日、12月29日から翌年1月1日
山鹿市出土文化財管理センター	山鹿市方保田128	46-5512	土曜日・日曜日・祝日・年末年始
康平寺(霜野文化財収蔵庫)	山鹿市鹿央町霜野1870-2	36-4030	平日(紅葉時期は除く)、年末年始

9 社会体育施設

施設名	所在地	電話番号	概要
山鹿市カルチャースポーツセンター	山鹿市熊入町416番地	山鹿市総合体育館 ☎43-0090	第一グラウンド(400m×8コース、天然芝) 第二グラウンド(サッカー1面) 第三グラウンド(野球(ナイター)、ソフトボール) テニスコート(8面うちナイター4面) 山鹿市民球場(両翼98m、スタンド内野6,000人) 山鹿市総合体育館(第一アリーナ:バレーボール3面、 第二アリーナ:バレーボール2面)
山鹿市民スポーツセンター	山鹿市石416番地	山鹿市民スポーツセンター ☎43-1151	体育館(ハンドボール1面、バレーボール2面) 弓道場(6人立)
山鹿市鹿北体育センター	山鹿市鹿北町四丁1475番地	鹿北市民センター ☎32-3111	ビーチボールバレー6面 バスケットボール1面
山鹿市城北体育館	山鹿市菊鹿町松尾57番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	バレーボール1面 ビーチボールバレー3面
山鹿市鹿本体育館	山鹿市鹿本町来民722番地	山鹿市鹿本体育館 ☎46-5457	アリーナ(ハンドボール1面、バスケットボール2面 バレーボール3面、ビーチボールバレー6面) 会議室、小会議室、卓球場
山鹿市あみずの丘多目的体育館	山鹿市菊鹿町下永野650番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	バレーボール2面、ビーチボールバレー6面 剣道4面
山鹿市菊鹿多目的研修集会施設	山鹿市菊鹿町下内田165番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	バレーボール2面 ビーチボールバレー6面
山鹿市鹿北グラウンド	山鹿市鹿北町四丁1475番地	鹿北市民センター ☎32-3111	ソフトボール2面 野球1面
山鹿市城北運動場	山鹿市菊鹿町松尾57番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	グラウンドゴルフ
山鹿市菊鹿運動広場	山鹿市菊鹿町下内田165番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	野球2面
山鹿市菊鹿テニスコート	山鹿市菊鹿町下内田165番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	テニスコート2面
山鹿市深瀬健康増進施設	山鹿市菊鹿町上内田1684~1687番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	ビーチボールバレー1面
山鹿市内田構造改善センター	山鹿市菊鹿町上内田618番地	菊鹿市民センター ☎48-3111	バレーボール1面 ビーチボールバレー3面
山鹿市鹿本グラウンド	山鹿市鹿本町来民155番地2	山鹿市鹿本体育館 ☎46-5457	野球1面、ソフトボール2面、サッカー1面 本部棟、屋外トイレ
山鹿市鹿央体育館	山鹿市鹿央町広230番地	山鹿市鹿央体育館 ☎36-2184	ハンドボール1面 バドミントン6面 バスケット2面

山鹿市鹿央運動公園（テニスコートを含む）	山鹿市鹿央町合里62番地	山鹿市鹿央体育館 ☎36-2184	グラウンド（野球1面、ソフトボール2面、サッカー1面） テニスコート2面
山鹿市山内体育館	山鹿市鹿央町梅木谷245	山鹿市鹿央体育館 ☎36-2184	ハンドボール1面 ミニバスケット2面 バドミントン6面
山鹿市民プール	山鹿市山鹿446番地	ビル環境熊本株式会社 ☎44-0757	50m×9コース、幼児プール
山鹿市鹿北柔剣道場	山鹿市鹿北町四丁1475番地	鹿北市民センター ☎32-3111	柔道1面 剣道1面
山鹿市鹿北弓道場	山鹿市鹿北町四丁1444番地	鹿北市民センター ☎32-3111	6人立
山鹿市岳間運動場	山鹿市鹿北町多久1261番地	鹿北市民センター ☎32-3111	屋内 ミニバスケットボール 2面 バレーボール 1面 バドミントン 3面 屋外 ソフトボール1面 サッカー1面（練習）
山鹿市岩野運動場	山鹿市鹿北町岩野500番地	鹿北市民センター ☎32-3111	屋内 ミニバスケットボール 2面 バレーボール 2面 バドミントン 3面 屋外 ソフトボール1面 サッカー1面（小学生の大会程度）

〈学校開放施設〉

【山鹿地区】山鹿小学校内、八幡小学校内、平小城小学校内、三岳小学校内、三玉小学校内、大道小学校内、山鹿中学校内 【鹿央地区】米野岳中学校内、めのだけ小学校内 【鹿北地区】鹿北中学校内 【鹿本地区】鹿本中学校内、鹿本小学校内 【菊鹿地区】菊鹿中学校内、菊鹿小学校内

※ 上記の施設について、小学校・各市民センターの再編の為、使用できない場合があります。

10 子ども総合相談窓口

施設名	所在地	電話番号	相談内容
子ども総合相談窓口	山鹿市山鹿1026番地3 （鹿本地域振興局内1F）	41-5878	おおむね18歳までの子どもや子育てに関する相談対応

11 子育て支援関連施設一覧

施設名	所在地	電話番号	開所日等
山鹿子育て支援センター	山鹿市川端町402番地 （山鹿保育園内）	43-1270	月曜～金曜 10時～16時（※全施設）
鹿北子育て支援センター	山鹿市鹿北町四丁1612番地 （鹿北市民センター内）	32-3194	月曜～金曜
菊鹿子育て支援センター	山鹿市菊鹿町下内田165番地 （菊鹿公民館内）	48-4660	火曜～土曜
鹿本子育て支援センター	山鹿市鹿本町来民686番地1 （鹿本市民センター内）	46-6029	月曜～金曜
鹿央子育て支援センター	山鹿市鹿央町合里158番地1 （多目的研修センター内）	36-2150	月曜～金曜
おさか童夢	山鹿市小坂2238番地	43-1155	水曜・土曜

12 児童福祉施設一覧

施設名	所在地	電話番号	概要
第一児童館	山鹿市石1085番地1	43-1128	集会室、遊戯室、図書室
児童センター	山鹿市藤井126番地	46-4441	集会室、遊戯室、図書室
中央児童センター	山鹿市山鹿1184番地1	44-0057	集会室、遊戯室、図書室
鹿本児童館	山鹿市鹿本町来民1536番地1	46-4455	集会室、図書室

13 放課後児童クラブ

クラブ名	所在地	電話番号	備考
遊友クラブ	山鹿市山鹿351番地	0968-44-1120	山鹿小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 8～18時(別料金) 学校休業日(平日): 8～18時 延長保育有(19時まで)
にじいろクラブ	山鹿市山鹿351番地	0968-44-1122	山鹿小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 8～18時(別料金) 学校休業日(平日): 8～18時 延長保育有(19時まで)
かしの木クラブ	山鹿市山鹿438番地	0968-43-0858	山鹿小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 8～18時(別料金) 学校休業日(平日): 8～18時 延長保育有(19時まで)
さくらクラブ	山鹿市山鹿1番地	0968-41-8190	山鹿小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 8～18時(別料金) 学校休業日(平日): 8～18時 延長保育有(19時まで)
クラブかわべっ子	山鹿市保多田1551番地	090-6897-5801	山鹿小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 8～12時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半～18時 延長保育有(19時まで)
カンガルーくらぶ	山鹿市熊入町300番地	0968-44-6002	八幡小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 7時半～17時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半～18時 延長保育有(19時まで)
なかよしくらぶ	山鹿市熊入町300番地	0968-44-6002	八幡小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 7時半～17時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半～18時 延長保育有(19時まで)
なのはなクラブ	山鹿市平山5460番地	080-2785-5988	平小城小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 7～18時(別料金) 学校休業日(平日): 7～18時 延長保育有(19時まで)
ひまわりクラブ	山鹿市津留2795番地	0968-43-9277	三岳小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後～18時 土曜: 8～18時(別料金) 学校休業日(平日): 8～18時 延長保育有(19時まで)

タンボクラブ	山鹿市久原5439番地1	0968-43-8085	三玉小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 7時半~17時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時 延長保育有(19時まで)
らっこクラブ	山鹿市方保田63番地	0968-46-4460	大道小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時 延長保育有(19時まで)
こあらクラブ	山鹿市方保田63番地	0968-46-5055	大道小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時 延長保育有(19時まで)
放課後児童クラブまほろば	山鹿市鹿北町四丁1597番地4	0968-41-8811	鹿北小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時
あんずっ子クラブ1組	山鹿市菊鹿町下内田733番地	0968-48-2205	菊鹿小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時 延長保育有(19時まで)
あんずっ子クラブ2組	山鹿市菊鹿町下内田733番地	0968-48-2205	菊鹿小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時 延長保育有(19時まで)
鹿本っ子学童クラブ・ポケット1組	山鹿市鹿本町御宇田225番地	0968-41-8718	鹿本小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時15分 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時15分 延長保育(18時半まで)
鹿本っ子学童クラブ・ポケット2組	山鹿市鹿本町御宇田225番地	0968-41-8718	鹿本小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時15分 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時15分 延長保育(18時半まで)
鹿本っ子学童クラブ・ポケット3組	山鹿市鹿本町御宇田225番地	0968-41-8718	鹿本小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時15分 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時15分 延長保育(18時半まで)
かおう児童クラブ	山鹿市鹿央町合里370番地	090-2396-6399	めのだけ小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 7時半~18時 学校休業日(平日): 7時半~18時 延長保育(18時半まで)
つくしクラブ	山鹿市南島1125番地	0968-43-7630	めのだけ小学校区放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 8~17時(別料金) 学校休業日(平日): 8~18時 延長保育(18時半まで)
放課後児童クラブ・根っこ	山鹿市鹿本町来民坂東1019番地3	090-7474-2040	山鹿市全域放課後学童保育 授業日(平日): 放課後~18時 土曜: 7時半~18時(別料金) 学校休業日(平日): 7時半~18時 延長保育有(19時まで)

14 山鹿市スポーツ少年団 加入団体一覧

【令和4年8月末現在】

【軟式野球】

団体名	練習日	練習時間	対象者	主な練習場所
山鹿少年野球	水・木・土・日	8:30～13:00(土・日) 19:00～21:00(水・木)	男・女 小学1年～小学6年	鹿本グラウンド
鹿北少年野球クラブ	水・金・土	19:00～21:00(水・金) 13:30～16:30(土)	男・女 小学1年～小学6年	鹿北グラウンド
菊鹿少年野球クラブ	水・木・土・日	19:00～21:30(水・木) 9:00～16:00(土・日)	男・女 小学1年～小学6年	菊鹿運動広場 菊鹿小学校グラウンド
鹿央フェニックス	火・木・土	19:00～21:00(火・木) 9:00～12:00(土)	男・女 小学1年～小学6年	鹿央運動公園
鹿本少年野球クラブ	火・木・土・日	19:00～21:00(火・木) 9:00～13:00(土・日)	男・女 小学1年～小学6年	来民小学校グラウンド 鹿本グラウンド
山鹿レッズ	火・金・土・日	19:00～21:00(火・金) 9:00～17:00(土) 9:00～12:00、17:00～20:00(日)	男・女 小学1年～小学6年	山鹿小学校グラウンド

【サッカー】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
FCドミンゴ鹿央	①水(未就学児・年中) ②水・金(小学1～3年生) ③月・水・金(小学4～6年生)	①19:30～20:30(水) ②19:30～21:00(水) 19:30～21:00(金) ③19:30～21:00	男・女 未就学児(年中) ～小学6年	鹿央運動公園
鹿本スポーツクラブ (サッカー・バスケットボール・バレーボール)	火・木	16:30～18:30	男・女 小学4年～小学6年	鹿本小学校体育館 鹿本小学校グラウンド

【バレーボール】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
菊鹿クラブ	火・木・土	19:30～21:30(火・木) 17:00～20:00(土)	男子 小学1年～小学6年	菊鹿多目的研修集会施設 城北体育館
菊鹿女子VBC	火・木	19:30～21:30	女子 小学1年～小学6年	菊鹿多目的研修集会施設
山鹿ジュニア バレーボールクラブ	水・金・土	19:30～21:30	女子 小学4年～小学6年 (小学3年以下は要相談)	大道小学校体育館
鹿本スポーツクラブ (サッカー・バスケットボール・バレーボール)	火・木	16:30～18:30	男・女 小学4年～小学6年	鹿本小学校体育館 鹿本小学校グラウンド

【ハンドボール】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
鹿北SC (ハンドボール・剣道)	火・木	18:00～19:30	男・女 小学1年～小学6年	鹿北体育センター

【バスケットボール】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
山鹿Jr. バスケットボールクラブ	火・木・土	18:00～20:00 (火・木) 9:00～12:00 (土)	女子 小学3年～小学6年	山鹿小学校体育館
めのだけクラブ	火・木・金 土又は日	17:00～19:00 (火・木・金) 9:00～12:00 (土又は日)	女子 小学4年～小学6年	めのだけ小学校体育館
鹿本スポーツクラブ (サッカー・バスケットボール・バレーボール)	火・木	16:30～18:30	男・女 小学4年～小学6年	鹿本小学校体育館 鹿本小学校グラウンド

【空手道】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
二法館空手道	月・水・金	19:00～20:30	男・女 小学1年～中学3年 (高校生～社会人も可)	山鹿市総合体育館 (月) 二法館空手道場 (水、金)
菊鹿町空手道	月・水・金	18:30～20:00	男・女 小学1年～中学3年	城北体育館
正道館空手道 少年部	月・水	19:30～21:00	男・女 小学1年～中学3年	鹿央体育館
鹿本空手道	月・水・木	19:30～21:00	男・女 未就学児 (年中) ～ 中学3年 (高校生も可)	来民小学校体育館 (月、水) 鹿本中学校武道館 (木)

【剣道】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
不動剣友会	月・水・金	19:00～20:30	男・女 小学1年～小学6年	山鹿中学校武道館
鹿北SC (ハンドボール・剣道)	水・金	19:30～21:30	男・女 小学1年～中学3年	鹿北柔剣道場
稲田少年剣道クラブ	月・水・土	18:00～19:30 (月・水) 17:30～19:30 (土)	男・女 小学1年～小学6年	鹿本小学校体育館

【柔道】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
柔真館藤本道場	月・火・水・木・金	19:00～21:30	男・女 未就学児～小学6年	山鹿小学校武道館
鹿本武道館	月・水・金	19:00～21:00	男・女 未就学児 (年長) ～小学6年	鹿本中学校武道館

【陸上】

団体名	練習日	練習時間	募集対象	主な練習場所
菊鹿陸上クラブ	火・木	16:30～18:00	男・女 小学4年～小学6年	菊鹿小学校グラウンド

15 山鹿市指定文化財一覧

No.	種別	名称	所在地	所有者・団体	指定年月日
◎国指定・登録文化財					
1	重要文化財 (建造物)	八千代座	山鹿	山鹿市	昭和63年12月19日
2	重要文化財 (考古)	方保田東原遺跡出土品	山鹿	山鹿市	平成29年9月15日
3	史跡	チブサン古墳・ オブサン古墳	城	国ほか	大正11年10月12日 平成11年1月28日
4	史跡	鍋田横穴	鍋田	山鹿市・個人	大正11年10月12日
5	史跡	弁慶ヶ穴古墳	熊入	熊入区	昭和31年12月28日
6	史跡	方保田東原遺跡	方保田	山鹿市ほか	昭和60年2月19日 平成18年7月28日
7	史跡	岩原古墳群	鹿央町岩原	国 熊本県 山鹿市	昭和33年1月29日 昭和49年2月18日 昭和59年10月8日 平成11年1月28日
8	史跡	鞠智城跡	菊鹿町米原	国ほか	平成16年2月27日
9	史跡	隈部氏館跡	菊鹿町上永野	上永野上組・下組	平成21年7月23日
10	特別 天然記念物 植物	相良のアイラトピカズラ	菊鹿町相良	山鹿市ほか	昭和15年8月30日 昭和25年3月29日 昭和51年3月31日
11	天然記念物	菊池川チスジノリ発生地	方保田ほか	国	昭和34年10月10日
12	登録有形 文化財	山鹿灯籠民芸館	山鹿	山鹿市	平成14年6月25日
13	登録有形 文化財	吉岡家住宅 主屋・江戸蔵・明治蔵・ 阿弥陀堂・薬医門・塀	鹿本町来民	個人	平成28年11月29日
14	登録有形 文化財	大森家住宅 主屋・蔵・観音堂・ 北塀・西塀	山鹿	個人	平成30年3月27日
◎熊本県指定文化財					
1	建造物	湯町橋	杉(日輪寺)	山鹿市	昭和55年7月4日
2	建造物	川西の宝篋印塔	菊鹿町下内田	国	平成9年10月20日
3	建造物	笠忠平の宝塔	菊鹿町相良	個人	平成9年10月20日
4	彫刻	木造地藏菩薩立像	鹿央町霜野	霜野区	平成2年1月19日
5	彫刻	木造千手観音立像 及び二十八部衆立像	鹿央町霜野	霜野区	平成2年1月19日
6	工芸	白山宮の鰐口	鍋田(博物館)	山鹿市	平成9年3月14日
7	書跡	「古事記伝」写本	鍋田(博物館)	個人	平成5年3月17日
8	考古資料	凡導寺の経筒	鍋田(博物館)	蒲生区	昭和47年10月5日
9	考古資料	臼塚石人	熊本市(県立美術館)	熊本県	昭和48年5月16日
10	考古資料	方保田東原遺跡出土品	鍋田(博物館)	鹿本高校	平成20年6月23日
11	史跡	長岩横穴群	小原・志々岐	個人	昭和34年12月8日
12	史跡	城横穴群	城	個人	昭和34年12月8日
13	史跡	馬塚古墳	城	山鹿市	昭和48年3月28日

14	史跡	桜の上横穴群	鹿央町岩原	個人	昭和48年8月27日
15	史跡	持松塚原古墳	鹿央町持松	個人	昭和48年8月27日
16	史跡	付城横穴群	城	山鹿市	昭和49年3月23日
17	史跡	津袋古墳群	鹿本町津袋ほか	国・山鹿市ほか	昭和51年8月24日
18	史跡	御霊塚古墳	鹿本町津袋	個人	昭和52年6月20日
19	史跡	岩原横穴群	志々岐	熊本県	昭和61年8月21日

◎山鹿市指定文化財

1	建造物	重盛の供養塔	鹿本町御宇田	御宇田区	昭和46年5月28日
2	建造物	霧野のだんとうさんと如法経塔群	鹿央町霧野	霧野区	昭和48年4月1日
3	建造物	霧野の六地藏	鹿央町霧野	霧野区	昭和48年4月1日
4	建造物	姫井の六地藏	鹿央町合里	姫井区	昭和48年4月1日
5	建造物	堂米野の六地藏	鹿央町合里	堂米野区	昭和48年4月1日
6	建造物	広の六地藏	鹿央町広	上広区	昭和48年4月1日
7	建造物	宮前の六地藏	鹿央町霧野	霧野区	昭和48年4月1日
8	建造物	藤井八幡宮如法経塔	藤井(藤井八幡宮)	藤井区	昭和48年6月10日
9	建造物	法華寺の石塔々身群	寺島(法華寺跡)	法華寺区	昭和48年6月10日
10	建造物	有福寺跡五輪塔	鹿本町高橋	高橋区	昭和49年10月29日
11	建造物	福原の角卒塔婆	鹿北町岩野	個人	昭和49年11月17日
12	建造物	東野のだんとうさん塔石群	鹿北町四丁	個人	昭和49年11月17日
13	建造物	須屋の宝篋印塔	鹿北町維持	個人	昭和49年11月17日
14	建造物	宮迫の板碑	鹿北町岩野	個人	昭和49年11月17日
15	建造物	七浦の五輪塔	鹿北町岩野	個人	昭和49年11月17日
16	建造物	慶春待ちの碑	鹿北町芋生	山鹿市	昭和49年11月17日
17	建造物	慶春の碑	鹿北町芋生	山鹿市	昭和49年11月17日
18	建造物	鏡観坊の宝篋印塔	鹿北町岩野	個人	昭和49年11月17日
19	建造物	下中の六地藏	鹿北町岩野	山鹿市	昭和49年11月17日
20	建造物	迫浦の宝篋印塔	鹿北町芋生	個人	昭和49年11月17日
21	建造物	法泉寺の地藏尊	鹿北町維持	個人	昭和49年11月17日
22	建造物	田中橋	鹿北町多久	熊本県	昭和49年11月17日
23	建造物	高井川橋	鹿北町岩野	山鹿市	昭和49年11月17日
24	建造物	女田橋	鹿北町岩野	山鹿市	昭和49年11月17日
25	建造物	須屋の五輪塔	鹿北町維持	個人	昭和49年11月17日

26	建造物	素戔尼五輪塔	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和50年2月28日
27	建造物	石体観音三十三基	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和50年2月28日
28	建造物	伝宇野親治五輪塔群	中(雲閑寺)	雲閑寺	昭和50年2月28日
29	建造物	方保田の板碑	鍋田(博物館)	専立寺	昭和50年2月28日
30	建造物	金剛乗寺石門	山鹿(金剛乗寺)	金剛乗寺	昭和50年2月28日
31	建造物	小坂の六地藏	小坂	小坂区	昭和50年2月28日
32	建造物	善吉の塔	鹿北町芋生	個人	昭和51年9月28日
33	建造物	多久太郎右衛門の墓	鹿北町多久	個人	昭和51年9月28日
34	建造物	泉福寺跡古碑古塔群	鹿本町庄	庄区	昭和57年5月1日
35	建造物	洞口橋	菊鹿町下内田	日渡区	昭和57年6月1日
36	建造物	高橋の一字一石逆修碑	鹿本町高橋	高橋区	昭和60年7月22日
37	建造物	八千代座付属施設	山鹿	市、管理組合	平成12年2月21日
38	建造物	湯山橋	平山	山鹿市	平成13年1月22日
39	建造物	島田の鳥居を担う天部形仏神	菊鹿町下内田	山鹿市	平成16年5月17日
40	建造物	内野の六地藏幢及び初期の龕部	菊鹿町上内田	山鹿市	平成16年5月17日
41	建造物	石工仁平墓碑	菊鹿町下内田	山鹿市	平成16年5月17日
42	建造物	弁天橋	鹿北町岩野	山鹿市	平成16年5月20日
43	建造物	勝負瀬橋	鹿北町岩野	国	平成16年5月20日
44	建造物	水天宮一号橋	鹿北町岩野	国	平成16年5月20日
45	建造物	水天宮二号橋	鹿北町岩野	国	平成16年5月20日
46	建造物	上麻生橋	鹿北町椎持	山鹿市	平成16年5月20日
47	建造物	丸山橋	鹿北町芋生	山鹿市	平成16年5月20日
48	建造物	板曲橋	鹿北町岩野	山鹿市	平成16年5月20日
49	建造物	平山橋の輪石	平山	山鹿市	平成28年7月1日
50	絵画	大宮神社三十六歌仙の絵馬	山鹿(大宮神社)	大宮神社	昭和57年3月1日
51	絵画	鍋田八幡宮三十六歌仙の絵	鍋田(博物館)	鍋田八幡宮	昭和63年8月13日
52	彫刻	霊仙寺跡釈迦如来坐像	久原(霊仙寺)	霊仙区	昭和48年6月10日
53	彫刻	上保多田観世音菩薩坐像	保多田(観音堂)	保多田区	昭和48年6月10日
54	彫刻	凡導寺跡善光寺式一光三尊立像	蒲生(凡導寺)	蒲生区	昭和48年6月10日
55	彫刻	千福寺跡千手観音立像	城	堂の原区	昭和48年6月10日
56	彫刻	坂東寺跡聖観音坐像	鹿本町来民	原部区	昭和49年10月19日
57	彫刻	下梶屋八竜宮の竜	鹿本町梶屋	下梶屋区	昭和49年10月29日

58	彫刻	泉福寺跡毘沙門天像及び聖歡喜天像	鹿本町庄	庄区	昭和57年5月1日
59	彫刻	相良寺千手観音像	菊鹿町相良	相良寺	昭和57年6月1日
60	彫刻	菊池武光陣中矢除守本尊不動明王	菊鹿町相良	相良寺	昭和57年6月1日
61	彫刻	清潭寺 十六羅漢	菊鹿町上永野	清潭寺	昭和57年6月1日
62	工芸	日輪寺梵鐘	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和45年12月24日
63	工芸	緒方家工芸品	鹿本町高橋	個人	昭和55年7月1日
64	工芸	相良寺罎口	菊鹿町相良	相良寺	昭和57年6月1日
65	工芸	光巖寺海獣葡萄鏡	菊鹿町上永野	光巖寺	昭和57年6月1日
66	工芸	光敬寺菊池千本槍	菊鹿町上永野	光敬寺	昭和57年6月1日
67	工芸	清潭寺隈部親永木像及び位牌	菊鹿町上永野	清潭寺	昭和58年8月2日
68	工芸	中川八幡宮鳥居の透かしを持つ懸鏡	鹿本町中川	中川八幡宮	昭和63年1月27日
69	古文書	大光寺文書	鹿本町来民	大光寺	昭和46年5月28日
70	古文書	御宇田氏家系図	鹿本町御宇田	個人	昭和46年5月28日
71	古文書	山鹿湯町絵図	鍋田(博物館)	個人	昭和48年6月10日
72	古文書	鹿郡日語伝記	鍋田(博物館)	個人	昭和50年2月28日
73	古文書	前田学校教科書	鹿本町来民	個人	昭和49年10月29日
74	古文書	日輪寺制札	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和48年6月10日
75	古文書	清潭寺隈部親永初登山教訓書	鍋田(博物館)	清潭寺	昭和57年6月1日
76	古文書	光巖寺隈部親永出陣の書	菊鹿町上永野	光巖寺	昭和57年6月1日
77	古文書	光巖寺隈部物語	菊鹿町上永野	光巖寺	昭和57年6月1日
78	古文書	原口家碎玉談	菊鹿町下内田	個人	昭和57年6月1日
79	古文書	緒方家文書	鹿本町高橋	個人	昭和57年7月1日
80	古文書	清潭寺隈部親永書状	菊鹿町上永野	清潭寺	昭和58年8月2日
81	古文書	西得寺文書	菊鹿町長	西得寺	平成4年10月16日
82	古文書	多田隈家文書	鹿央町岩原	個人	平成10年6月12日
83	考古資料	鹿本商工高校出土銅矛	鍋田(博物館)	鹿本商工	昭和46年5月28日
84	考古資料	方保田古墳石室	方保田(大道小学校)	山鹿市	昭和48年6月10日
85	考古資料	柿原出土尖頭器	鍋田(博物館)	鹿本高校	昭和49年11月17日
86	考古資料	椎持南出土尖頭器・両刃礫器	鍋田(博物館)	個人	平成3年4月1日
87	無形文化財	鹿北茶山唄	鹿北町岳間校区		平成1年4月1日
88	有形民俗文化財	大宮神社猿田彦石碑群	山鹿(大宮神社)	大宮神社	昭和48年6月10日
89	有形民俗文化財	日輪寺芭蕉碑	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和50年2月28日

90	有形民俗文化財	来民団扇製作工具一式	鹿本町来民	山鹿市	昭和58年8月1日
91	無形民俗文化財	宗方万行	宗方		昭和45年12月24日
92	無形民俗文化財	小坂雨乞い踊り	小坂		昭和45年12月24日
93	無形民俗文化財	なれなれなすび踊り	南島		昭和45年12月24日
94	無形民俗文化財	山鹿灯笼	山鹿(大宮神社)		昭和45年12月24日
95	無形民俗文化財	犬子ひょうたん	山鹿(大宮神社)		昭和48年6月10日
96	無形民俗文化財	川北雨乞い踊り	鹿本町中川		昭和56年5月20日
97	史跡	臼塚古墳	石	山鹿市	昭和45年12月24日
98	史跡	竜王山古墳	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和45年12月24日
99	史跡	赤穂義士遺髪塔	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和45年12月24日
100	史跡	中村廃寺心礎	中(熊野神社)	中区	昭和45年12月24日
101	史跡	御宇田氏墓所	鹿本町御宇田	御宇田区	昭和46年5月28日
102	史跡	駄の原釜石古墳	鹿央町合里	個人	昭和48年4月1日
103	史跡	康平寺	鹿央町霜野	個人	昭和48年4月1日
104	史跡	長福寺	鹿央町北谷	北谷区	昭和48年4月1日
105	史跡	下米野横穴群	鹿央町合里	個人	昭和48年4月1日
106	史跡	鬼塚古墳	鹿央町岩原	金剛乗寺	昭和48年4月1日
107	史跡	双塚古墳	鹿央町広	個人	昭和48年4月1日
108	史跡	下原古墳	鹿央町広	個人	昭和48年4月1日
109	史跡	元広の豊前街道里数木跡	鹿央町広	個人	昭和48年4月1日
110	史跡	島巳今の墓	鹿央町合里	山鹿市	昭和48年4月1日
111	史跡	千田八島	鹿央町千田	千田八幡宮	昭和48年4月1日
112	史跡	西福寺摩崖仏	石	個人	昭和48年6月10日
113	史跡	中川双子塚	鹿本町中川	川北区	昭和49年10月29日
114	史跡	亀塚古墳	方保田	山鹿市	昭和50年2月28日
115	史跡	端山塚古墳	方保田	法人	昭和50年2月28日
116	史跡	円通寺口の岩地藏	城	個人	昭和50年2月28日
117	史跡	北山円心の塔	鹿北町芋生	個人	昭和51年9月28日
118	史跡	御宇田五山跡	鹿本町御宇田	御宇田区	昭和55年10月1日
119	史跡	小西行長供養塔	鹿本町中川	個人	昭和56年5月20日
120	史跡	下高橋の御高札場跡	鹿本町下高橋	下高橋区	昭和56年5月20日
121	史跡	堤古墳	鹿央町合里	山鹿市	昭和57年4月1日

122	史跡	芹ヶ迫古墳	鹿央町広	山鹿市	昭和57年4月1日
123	史跡	浦大間古墳群	鹿央町千田	山鹿市	昭和57年4月1日
124	史跡	庄林隼人自休居士荼毘塚	菊鹿町上内田	光台寺	昭和57年6月1日
125	史跡	清潭寺の隈部家墓地	菊鹿町上永野	清潭寺	昭和57年6月1日
126	史跡	湯の口溜池 附遠山神社	蒲生	蒲生区	昭和59年4月26日
127	史跡	城村城跡	城	山鹿市ほか	昭和62年8月28日
128	史跡	平山城跡	平山	個人	昭和62年8月28日
129	史跡	西付城跡	城	山鹿市ほか	昭和62年8月28日
130	史跡	黄金塚古墳	菊鹿町松尾	山鹿市	平成11年11月30日
131	史跡	芋生摂津守四代目の墓	鹿北町芋生	個人	平成3年4月1日
132	史跡	妙見遺跡	鹿本町御宇田	個人	平成5年2月17日
133	史跡	中尾古墳	鹿央町広	個人	平成10年6月12日
134	史跡	久野古墳	鹿央町千田	久野区	平成10年6月12日
135	史跡	早馬塚古墳	鹿央町千田	個人	平成10年6月12日
136	史跡	霜野城跡	鹿央町霜野	個人	平成10年6月12日
137	史跡	建立寺跡	鹿央町合里	山鹿市	平成10年6月12日
138	名勝	不動岩	蒲生	蒲生区	昭和50年2月28日
139	天然記念物	来民の大イチョウ	鹿本町来民	山鹿市	昭和46年5月28日
140	天然記念物	日吉宮のクスノキ	鹿央町霜野	霜野区	昭和48年4月1日
141	天然記念物	日輪寺のラカンマキ	杉(日輪寺)	日輪寺	昭和57年3月1日
142	天然記念物	湯の端のエノキ	山鹿(さくら湯そば)	山鹿市	昭和57年3月1日
143	天然記念物	南島菅原神社のクスノキ	南島(南島菅原神社)	南島区	昭和57年3月1日
144	天然記念物	松尾神社の樹木群	菊鹿町木野	松尾神社	昭和58年8月2日
145	天然記念物	田淵のイチイガン	鹿北町岩野	国	平成元年4月1日
146	天然記念物	田中のクロガネモチ	鹿北町多久	墓地組合	平成元年4月1日
147	天然記念物	本多久のムク	鹿北町多久	山鹿市	平成元年4月1日
148	天然記念物	宮地岳のスギ	鹿北町岩野	弁天区	平成元年4月1日
149	天然記念物	荒平天満宮の樹木群	鹿北町多久	個人	平成元年4月1日
150	天然記念物	枝川内のフジ	鹿北町芋生	枝川内区	平成元年4月1日
151	天然記念物	茂田井神社の樹木群	鹿北町多久	茂田井区	平成元年4月1日
152	天然記念物	市木天満宮の樹木群	鹿北町椎持	市木区	平成元年4月1日
153	天然記念物	中津川のモミジ	鹿北町岩野	国	平成元年4月1日

154	天然記念物	岩野神社の樹木群	鹿北町岩野	個人	平成元年4月1日
155	天然記念物	久老のタブノキ	鹿北町岩野	国	平成元年4月1日
156	天然記念物	川原谷の山神のウラジロカン	鹿北町芋生	川原谷区	平成元年4月1日
157	天然記念物	善行寺のマキ	鹿央町広	元広区	平成10年6月12日
158	天然記念物	東野のオオバヤナギ	鹿北町四丁	山鹿市	平成15年5月1日
159	天然記念物	千田聖母八幡宮のギンモクセイ	鹿央町千田	千田八幡宮	平成28年7月1日

2022 山鹿市教育要覧

発行／山鹿市教育委員会

〒861-0592

熊本県山鹿市山鹿 987-3

TEL:0968-43-1638 FAX:0968-43-1218

<https://www.city.yamaga.kumamoto.jp>

E-mail:ksoh@city.yamaga.kumamoto.jp